

令和4年度 通常総会

日 時 令和4年6月10日（金）14：30～

場 所 コンパルホール多目的ホール



公益社団法人 大分県建築士会

総 会 次 第

- 1 成 立 宣 言
- 2 開 会 の こと ば
- 3 物 故 会 員 追 悼
- 4 会 長 挨 拶
- 5 来 賓 祝 辞
- 6 祝 電 披 露
- 7 議 長 選 出
- 8 議 長 あ い さ つ
- 9 議 事 録 署 名 人 の 選 出
- 10 議 事

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 第1号議案 | 令和3年度事業報告の件(報告事項) |
| 第2号議案 | 令和3年度決算の承認の件(決議事項) |
| 第3号議案 | 令和4年度事業計画及び収支予算書の件(報告事項) |
| 第4号議案 | 理事及び監事の選任の件(決議事項) |
| 第5号議案 | 入会金及び会費規約等の改正(決議事項) |
| 第6号議案 | 公益認定法に基づく公益目的事業の変更認定について(報告事項) |

その他会務報告

- 11 閉 会 の こと ば

目 次

第1号議案	令和3年度事業報告の件	1
第2号議案	令和3年度決算の承認の件	23
監 査 報 告 書		31
第3号議案	令和4年度事業計画及び収支予算書の件	32
第4号議案	理事及び監事の選任の件	39
第5号議案	入会金及び会費規約等の改正	41
第6号議案	公益認定法に基づく公益目的事業の変更認定について	46
その他会務報告		52

第1号議案 令和3年度事業報告の件（報告事項）

令和3年度事業報告書

1. 総括

公益事業を通して地域社会への貢献並びに建築士の品位向上と業務の進歩改善を図り、併せて公益法人として不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する公益事業の着実な推進に努め、県民・業界から厚い信頼を寄せられる建築士会を目指して以下の事業等を推進した。

会務においては、会員相互の親睦と交流を深める会の運営に取り組むとともに、長期的に安定的な運営を確立するための公益目的保有資産の適正な管理を行った。

会員の状況は令和3年度末で1,077名（正会員967名、準会員110名）であり昨年度に比べ正会員が30名減、準会員が4名の増となっている。新規加入が26名あるものの52名の退会となっている。賛助会員については7増となっている。若年建築士人材の安定的な確保を目的として、新しい建築士受験制度及び建築士登録制度が令和2年3月1日から施行され、新制度に対応した登録体制整備と有資格者及び賛助者の加入促進・会の魅力向上に一層努力していく必要がある。

2. 事業活動

I. 公益目的事業1：建築士資格・資質向上・資格情報提供事業報告

- ・建築士の育成・資質向上の推進について建築士の試験、登録事務、定期講習会などを行ってきた。特に登録事務については、新制度移行後2年目の業務であるが、依然として課題が多い中、12月の建築士試験合格発表日直後から多くの申請がなされた。一級建築士を所管する(公社)日本建築士会連合会登録部や二級・木造建築士を所管する大分県土木建築部建築住宅課と協議や調整をはかるなか、公正、的確な登録審査に引き続き努めてきた。

○公1-1：建築士試験、登録及び専攻建築士認定等に関する事業について

(1) 建築士試験・免許証明書交付

①一級建築士試験

受験者数(学科+製図)・・・・・・・・226名

最終合格者数・・・・・・・・31名

②二級建築士試験

受験者数(学科+製図)・・・・・・・・250名

最終合格者数・・・・・・・・44名

③木造建築士試験

受験者数(学科+製図)・・・・・・1名

最終合格者数・・・・・・・・0名

(2) 建築士登録・閲覧

①一級建築士登録、閲覧

新規登録件数	31件
事項変更②、再交付②、携帯切替④	} 計 35件
住所変更④、死亡届③、受講履歴①	
登録内容 証明書発行①	
閲覧申請件数	0件
構造設計一級建築士新規	2件
設備設計一級建築士新規	0件

②二級・木造建築士登録、閲覧（大分県指定登録機関）

二級新規登録件数	41件
事項変更⑥、再交付②、携帯切替②	} 計 37件
住所変更⑤、死亡届②、受講履歴①	
登録内容 証明書発行③	
閲覧申請件数	1件

(3) 専攻建築士・継続能力開発制度（CPD）の推進

CPD 新規参加者数	35名
CPD 取得単位証明書発行	103枚
専攻建築士 新規	1名
更新	1名

○公1-2：建築士の資質の向上等に関する事業について

(1) 定期講習（建築士法第22条の2に基づく）

日時：6月21日、9月28日、10月6日、11月10日
12月14日、令和3年2月10日、3月8日

場所：大分職業訓練センター(大分市)、大分県教育会館、事務局会議室

受講者（建築士会担当分）：164名（建築士事務所協会と共催）

(2) 総合研修（建築士法第22条の4に基づく）

積算講習会（RC造、S造、仕上げ、改修）

日時：10月30日、11月6日、12月11日
令和4年1月15日、3月6日

場所：コンパルホール、J:COM ホルトホール大分

講師：(公社)日本建築積算協会九州支部 青柳正尚氏

受講者（延べ）130名

(3) 監理技術者講習（建設業法第26条第4項に基づく）の実施

日、時：4月7日、5月12日、7月14日、8月11日
9月8日、10月13日、11月10日、12月8日
令和3年1月12日、2月9日
各毎月水曜日 計10回 8：50～16：30

場 所：建築士会事務局会議室

講 師：DVD講習

受講者：25名

(4) 既存住宅状況調査技術者講習（改正宅地建物取引業法対応講習）の実施

日 時：11月1日（新規講習）
10月15日、2月21日（更新講習）計3回
（オンライン4名）

場 所：大分職業訓練センター、事務局会議室

講 師：講師：後藤洋一会員（建築検査NET おおいた一級建築士事務所）
衛藤祐介会員（MCS環境計画一級建築士事務所）
穴井輔嘉会員

参加者：新規10名、更新8名

(5) 増改築相談員資格取得研修会

日 時：11月18日 計 1 回

場 所：大分県教育会館

主 催：（公社）住宅リフォーム・紛争処理支援センター

共 催：大分県建築士会他

講 師：穴見直也会員、浅野健治会員

参加者：新規4名、更新0名（建築士会関係）

II. 公益目的事業2：安全・安心のまちづくり推進事業報告

- ・安全・安心な建築物の普及等については、県及び市町村の木造住宅耐震診断補助事業の審査業務の支援、地震や風水害時における相談窓口や応急危険度判定士等の技術講習、住家の被災状況調査支援、建築物等定期調査・検査報告制度の推進、空き家等相談会など県、市町村建築行政との連携を図りながら実施した。
- ・まちづくり及び地域貢献活動の推進については、各支部及び委員会活動として主体的に地域に求められているニーズを把握し、地域住民・関連団体と共同して実施してきた。また、歴史的建造物の保存・活用、景観保全・風致維持のための調査支援等について県・市町村及び関係団体の協力を得ながら実施した。
- ・県民への建築関連情報の提供については、住宅相談会、地域イベント、会報などに

において建築士会の持つ多様な建築職域を活かした情報を提供し、県民に信頼されるパートナーとしての活動を実施した。

○公 2-1：安全・安心建築物の普及等に関する事業

1. 安全・安心建築物の普及・相談事業

(1) 安全・安心建築物の普及・相談

- ・建築技術者の建築関係法令の遵守意識の向上、安全・安心建築物の普及のための建築物の耐震診断支援・相談、老朽度・危険度調査点検等の建築相談、空き家相談等への対応を行った。

「木造住宅耐震診断支援」への協力（大分県及び各市町村）

審査件数 113 件（18 市町村）

「大分市空き家相談会」への協力（大分市、宅建協会ほか）

日 時：8月22日、10月24日

場 所：大分市大南公民館、大在公民館

参加者：延べ8名（対応件数15件）

(2) 罹災証明に必要な住家の被災認定調査に係る技術者養成研修会及び被災建築物応急危険度判定士の派遣体制の整備事業

- ・災害被災時の求めに応じて派遣できるように、日常的に住家の被害認定調査技術並びに応急危険度判定技術の向上を図り、災害時連絡体制、必需携行品を備えるなどの派遣体制を維持することに務めてきた。

1) 応急危険度判定連絡訓練

日 時：令和4年1月13日

会 場：電話連絡による毎年恒例の模擬訓練

大分県からの要請に基づくもの

参加者：1名

2) 住家の被害認定調査技術者養成研修会

日 時：令和4年2月2日

会 場：中津市教育福祉センター

*コロナ感染急拡大により直前に中止

(3) 行政との連携事業

- ・「大分県建築物総合防災推進協議会」との連携を図り、木造住宅の耐震診断支援、建築物防災週間での安全で安心な建築物の維持保全、定期報告制度の普及等の行政協力を進めた。
- ・既存コンクリートブロック塀等の安全点検の相談窓口の開設

- ・特定行政庁の実施する違反建築防止週間パトロール、建設リサイクル法パトロール等に協力して法令遵守の啓発活動を行った。
(佐伯、宇佐、高田で実施 延べ5名参加)
- ・大分県建築審査会、大分県都市計画審議会、大分県建築士審査会、大分県開発審査会、大分裁判所調停委員会その他国、県及び市町村の各種委員会等に建築士会の会員が参画し、専門性を活かして安心安全なまちづくり、健全な建築業界の発展に寄与している。

2. 建築構造に関する講演会及び技術力の向上のための研修等の事業

- ・「木造住宅耐震診断審査技術者会議」

日 時：令和3年10月11日

場 所：事務局会議室

内 容：①審査事務に関する疑義等について

②補強計画審査技術者との意見交換会に提出する意見の調整

- ・「木造住宅耐震診断・補強計画審査技術者意見交換会」

日 時：令和3年10月20日

場 所：県庁本館正庁ホール

内 容：①大分県担当者からの説明

②審査事務に関する疑義等について

③補強計画審査技術者との意見交換

○公2-2：まちづくり及び地域貢献活動事業

1. 建築及び景観・まちづくり等に関する調査研究、啓発等事業

1) 景観整備機構として良好な景観の形成のための事業（対象：県下全域）

- ・県内市町村が全て令和元年度中に景観行政団体になったことにより、これまで大分県から指定されていた「景観整備機構」について、今後改めて市町村から指定を受ける必要がある。このため、おおいた地域貢献・まちづくり委員会と該当支部会員が市町村を訪問し、景観整備を基本としたまちづくりの支援について協議を継続した。特に年度末において、(NPO) 中津まちなみ会から引き継ぐ形で、景観行政団体である中津市から、県内で第1号となる景観整備機構の指定を受けるための調整が行われた。その結果、新年度当初に中津市長から指定書を受領することとなった。
- ・日出町深江に存在する各藩主の立ち寄った御茶屋「襟江亭」と隣接の歴史的建造物及び回天神社をおおいた地域貢献・まちづくり委員が巡り、「襟江亭」の保存・利活用に資する経済的な取り組みについて、各地の

状況に詳しい講師を招聘し、講演会と意見交換会を日出町中央公民館で行った。

2. 地域貢献まちづくり活動事業

1) 文化財建造物の保存・活用の推進事業

- ・大分市教育委員会文化財課から佐賀関半島の「関埼灯台」を登録有形文化財にするための調査委依頼があり、昨年度にヘリテージマネージャーによる調査が行われ、大分市文化財課や大分海上保安部へ提出したが、令和4年3月18日の国の文化審議会からの答申が出され、登録有形文化財として登録されることとなった。調査の詳しい内容や動画での活動内容などは、建築士会連合会のホームページや連合会誌に掲載されることとなった。
- ・旧緒方町役場の保存工事現場において、設計者である会員（ヘリテージマネージャー）と施工者から詳しい説明を受けながら、20名のヘリテージマネージャーが参加する現場見学会を行った。

2) 地域に根ざした次の事業を実施した。（事業区分：開催地または対象地域）

(a) 文化及び科学技術の振興を目的とする事業

- ①白杵城「豊櫓」「卯寅口門脇櫓」「大門櫓」調査活動（調査：白杵市）
- ②小学校6年生を対象とする町並み歴史探検（調査：中津市）
- ③瓦屋根標準設計・施工ガイドライン講習会（講座：国東市）
- ④素材研究会「七島藺ワークショップ」（講座：杵築市）
- ⑤戦後モダニズム建築研究会（調査：大分市、由布市）

(b) 災害の防止（地域社会の健全な発展）を目的とする事業

- ①避難所間仕切りシステム紙管ワークショップ（講座：大分市）
- ②危険ブロック塀の実態調査（調査：竹田市、大分市）
- ③危険空き家等判定調査（調査：津久見市）

(c) 地域社会の健全な発展を目的とする事業

- ①折り紙建築教室（小中学生向け）の開催（講座：日田市、別府、大分、）
- ②町並み学習会を通じ「歴史的建造物を活かして観光まちづくり」をテーマとする白杵市城泊推進セミナーを開催（講座：白杵市）
- ③宇佐海軍航空隊跡建物等基本調査（調査：宇佐市）
- ④木育授業・木工教室（講座：豊後高田市）
- ⑤建築模型製作体験（工業高校生向け）（講座：大分市）
- ⑥Oita Bench Project（講座：大分市）
- ⑦「魅力ある和の空間」ガイドブック作成の為の調査活動（調査：各地）
- ⑧街並みに調和したゴミ収集ボックスを園児含む住民参加で開催（講座：

佐伯市)

⑨国東半島海からの景観調査（調査：国東、高田、宇佐、別府）

(d)一般消費者の利益の擁護又は増進を目的とする事業

①建築士の日記念行事として住宅何でも相談会を大分県主催の耐震キャラバンと同時開催（相談・助言：日田市）

②空き家等建築相談員派遣（相談・助言：大分市）

③空き家の利活用策検討及び景観形成に係る研修活動（助言・研修：佐賀関）

④二級建築士試験対策勉強会（助言：大分市）

3) その他行政関連団体への協力など（相談・助言：県下全域）

①所管行政機関が行う違反建築防止週間パトロール、建設リサイクル法パトロールへの協力

②大分県木造住宅等推進協議会が行う省エネ講習会等への協力

③大分県建築物総合防災推進協議会が行う建築物防災指導週間、建築物等の定期報告普及、耐震診断相談等への協力

④大分県武道スポーツセンター建築ガイド（業務提携に基づき九州経済連合会農林水産部会林業部会員に解説）

⑤大分県雇用労働政策課からの依頼により日本文理大学において県内就職促進のための企業からの派遣による学内講義（設計・施工の各1社）

⑥産・官・学で構成する「おおいた建設人材共育ネットワーク（BUILD OITA）」からの依頼による県立大分工業・鶴崎工業高校における建築業務に関する学内講義

⑦大分県弁護士会住宅紛争審査会への建築専門相談員15名を派遣（登録）

⑧大分市からの業務依頼「老朽化した空家等に関する現況調査等業務委託」、「老朽化した空家等に関する特定空家等の判断等調査業務」の受託（大分市、由布市各1件）

○公2-3：建築関連情報提供事業

・建築士会の各種情報提供手段において一般消費者、県民及び建築士向けの情報提供を行った。

1) 建築士おおいたの発行により一般県民及び建築士へ情報提供

2) ホームページの充実により一般県民及び建築士に向けて情報発信

3) 一般建築相談、空き家相談等県民からの各種相談への情報提供、助言

III. 収益事業：建築物・昇降機等の定期報告に関する事業

・昇降機に関する定期検査報告書等受託事業は、区分は収益事業ではあるが建築の安全な利用に欠かせない公益性の高い事業であり、大分県建築物総合防災推進協議会

と連携して所有者、管理者等への定期検査報告制度の周知、啓発活動を行った。特に平成30年度から新たに報告義務の発生した小荷物専用昇降機、防火設備関係について重点的な取り組みを継続する。また、建築物の定期報告制度も昇降機と同様に安全な建築物の維持、保全には欠かせない重要な制度であり、今後受託事業としての可能性の検討を行う。

- 1) 定期検査報告書等の内容の精査、指導
報告書受理件数・・・・・・ 6,153件（報告率96.2%）
- 2) 定期検査報告の啓発及び相談対応（随時）
- 3) 検査資格者の技術の向上と適正な報告をするための研修会、講演会等の開催
・・・新型コロナ感染症拡大の影響で実施できなかった。
- 4) 建築物、昇降機等の所有者、管理者等への定期報告制度の理解を深める啓発事業並びに関係行政団体との連携
 - ・大分県建築物総合防災推進協議会と連携し定期報告の普及を図り、関係特定行政庁との情報交換を行うなか、制度改正等への対応に務めた。
 - ・令和元年度に元号改正対応に併せて調査報告書の記録システムの改修、既存不適格事項等のデータ検索機能の改修を実施したことから、今後とも行政提供情報の充実を図る。

IV. 法人・その他会計（管理部門）

- 1) 会員向けの研修及び会員相互の親睦と情報交換の場づくり
接遇研修としてのリモート会議演習（講座：大分市）や二級建築士試験（製図）対策勉強会（講座：大分市）を実施した。支部単位のレクリエーションや会員の親睦と情報交流は、新型コロナ感染症拡大の影響により、通常通りの開催は困難なため屋外親睦事業として、奥豊後オルレコースを会員等約30名で巡った。
- 2) 会員の増強のための強化月間の取り組み
個人・企業・団体賛助会員の加入促進、新規建築士登録者への免許証受け取り時における建築士会の紹介など加入促進と法人へのPRと加入を図った。
- 3) 公益法人改革3法の財務基準、組織基準の遵守と機動的な対応
各月ごとの精算を行い、適宜公益法人財務基準の適合を図った。新年度に予定されている大分県からの受託事業である「建築物グリーン化促進事業」に取り組むにあたり、大分県法務室からの指示により公益認定法に基づく公益目的事業「2. 安全・安心まちづくり推進事業」の変更認定申請を行った。
- 4) 青年建築士、女性建築士の活動の推進
九州ブロック青年・女性建築士協議会、全国青年委員長会議、全国女性建築士連絡協議会へ参加し（一部を除きリモート会議）、九州各士会及び全国各

士会の青年女性建築士との交流と互いの研鑽を図った。

5) 建築士会連合会及び九州ブロック研修会等の支援と参加

「第63回建築士会全国大会広島大会（令和3年11月20日）」は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、日本建築士会連合の主催で広島県建築士会が主管し、Web併用形式により東京で開催された。建築士会九州ブロック会の「建築士の集いおおいた大会」は、新型コロナウイルス感染症急拡大により中止となった。

6) 令和3年度は昨年度に引き続き、本土会が九州ブロック会の会長就任、事務局担当となっており、総会（大分市）、第1回会長会議（熊本市）、第2回会長会議（Web）、事務局長・職員会議（長崎市）の運営を行った。また、2年度から新たに登録業務が開始されたことから昨年度に引き続き、連合会登録部からの事前説明会（福岡市、リモート会議）が実施され、これら会議の準備・調整を行った。

事業報告資料(会員・会費状況)

付属明細書 1

(1) 会員状況

令和4年 3月31日現在

NO.	項目 支部	正 会 員				准会員	計	正准会 員増減	賛 助 会 員					賛助会 員増減	全体 増減
		一級	二級	木造	小計				特A	A	B	C	計		
1	高 田	18	16	0	34	0	34	1	0	0	0	0	0	0	1
2	国 東	9	8	0	17	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0
3	別 府	63	21	0	84	1	85	-5	0	3	0	6	9	4	-1
4	大 分	314	88	1	403	64	467	-15	4	11	23	14	52	3	-12
5	佐賀関	15	5	0	20	11	31	-1	1	2	0	0	3	0	-1
6	臼 杵	40	15	0	55	19	74	1	0	2	2	1	5	0	1
7	津久見	6	10	0	16	0	16	-1	0	1	0	0	1	0	-1
8	佐 伯	29	21	0	50	1	51	-3	0	3	1	0	4	0	-3
9	豊後大野	14	16	0	30	0	30	0	0	1	0	0	1	0	0
10	竹 田	15	15	0	30	1	31	-1	0	1	1	0	2	0	-1
11	玖 珠	13	7	0	20	0	20	1	0	0	0	0	0	0	1
12	日 田	49	35	0	84	1	85	-3	0	4	2	0	6	0	-3
13	中 津	49	29	0	78	8	86	0	0	0	0	0	0	0	0
14	宇 佐	32	14	0	46	4	50	0	0	0	1	1	2	0	0
R3年度計		666	300	1	967	110	1,077	-26	5	28	30	22	85	7	-19
R2年度計		693	303	1	997	106	1,103		5	28	29	16	78	0	
R2-R3増減		-27	-3	0	-30	4	-26		0	0	1	6	7	7	

(2) 入会金、会費等の納入状況 (未収を含まず)

令和4年 3月31日現在

NO.	項目 支部	入会金	正・准会員会費	賛助会員会費	合 計
2	国 東	0	172,800	0	172,800
3	別 府	4,000	825,600	45,000	874,600
4	大 分	9,000	4,500,800	320,000	4,829,800
5	佐賀関	0	297,600	35,000	332,600
6	臼 杵	1,000	697,600	32,500	731,100
7	津久見	0	163,200	10,000	173,200
8	佐 伯	0	412,800	25,000	437,800
9	豊後大野	0	282,400	10,000	292,400
10	竹 田	0	303,200	15,000	318,200
11	玖 珠	0	192,000	0	192,000
12	日 田	0	825,600	50,000	875,600
13	中 津	1,000	699,200	0	700,200
14	宇 佐	4,000	470,400	7,500	481,900
合 計		20,000	10,168,000	550,000	10,738,000

令和3年度事業報告書 付属明細書2

法人運営のための諸会議を以下の通り実施した。

<総会・理事会>

年月日	会議名	場所	出席者	概要
R3. 5.13	会計監査	事務局 会議室	出席者 監事 3名 立会 2名	令和3年度会計監査
R3. 5.21	第1回 理事会	コンパル ホール	理事 28名 監事 3名	①令和2年度事業報告について ②令和2年度決算報告について ③理事の選任について ④本会表彰規程に基づく表彰について ⑤会長及び業務執行理事の業務執行状況の報告について ⑥その他報告等
R3. 6.11	通常総会	コンパル ホール	出席者 35名 委任状 403名 計 438名	①令和2年度事業報告の件 ②令和2年度決算の承認の件 ③令和3年度事業計画及び収支予算書の件 ④理事の選任の件 ⑤その他会務報告
R3.12.23	第2回 理事会	J:COM ホルトホール大分	出席者 理事 24名 監事 2名	①令和3年度事業執行状況(10月末現在) ②令和3年度収支決算見込みについて(10月末現在) ③令和3年度支部公益事業執行状況について(10月末現在) ④令和4年度役員改選に関する基本方針について ⑤規約の改定について(協議)永年会員に係るもの ⑥委員会設置等規則(決議)広報委員会に係るもの ⑦リモート会議に係る取り決めについて ⑧令和4年度通常総会日程について ⑨その他報告等
R4. 3.16	第3回 理事会	コンパル ホール	出席者 理事 28名 監事 2名	①令和3年度収支見込みとその対応について ②令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ③公益認定法に基づく公益事業変更申請について ④その他報告等

<役員会議>

年月日	会議名	場所	出席者	概要
R3. 5.18	第1回拡大 役員会議	事務局 会議室	対面 3名 WEB 8名	①令和2年度事業報告について ②令和2年度決算報告について ③理事の選任について ④本会表彰規程に基づく表彰について ⑤会長及び業務執行理事の業務執行状況の報告について ⑥令和3年度第1回理事会について ⑦その他
R3.12.20	第2回拡大 役員会議	事務局 会議室	対面 10名	①令和3年度事業執行状況(10月末現在) ②令和3年度収支決算見込みについて(10月末現在) ③令和3年度支部公益事業執行状況について(10月末現在) ④令和4年度役員改選に関する基本方針について ⑤規約の改定について(協議)永年会員に係るもの ⑥委員会設置等規則(決議)広報委員会に係るもの ⑦リモート会議に係る取り決めについて ⑧令和4年度通常総会日程について ⑨令和3年度第2回理事会について ⑩その他
R4. 3.10	第3回拡大 役員会議	事務局 会議室	対面 7名 WEB 2名	①令和3年度収支見込みとその対応について ②令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ③公益認定法に基づく公益事業変更申請について ④令和3年度第3回理事会について ⑤その他

各委員会での会議及び活動を以下の通り実施した。

<総務委員会（兼：法務部会）>

会の運営、会員増強対策、法改正対応、公益事業の進捗管理等会の総務に係る事項

日時	会議名	場所	出席者	概要
R3. 7.30	第1回支部長・委員長及び事務局職員会議	J:COMホルトホール大分	対面 33名	①支部からの質疑・協議事項等について ②公益事業の提案と事例の発表 ③来年度の建築セミナーの開催地について ④各支部管内における防災活動について行政との相互連絡・連携について ⑤その他事務局からの報告事項
R3. 8. 5	第1回委員会	コンパルホール	対面 7名 大分県、大分市(オブザーバー)	①歴史的建築物等の保存活用に係る調査研究について ②財務会計状況と永年会員等会費のあり方について ③について
R3.12. 1	第2回委員会	大分市戸次本町「帆足本家酒造蔵」	対面 7名 大分市(オブザーバー)	①歴史的建築物等の保存活用に係る調査研究について ②財務会計状況と永年会員等会費のあり方について ③リモート会議に関する取扱いについて

<事業委員会>

①会員の技術力向上のための各種研修、講習会の開催及び会員の親睦と交流を深める事項

日時	会議名	場所	出席者	概要
R3.10.16	建築甲子園大分県大会(審査会)	コンパルホール	審査員 5名	・出品点数 大分県立鶴崎工業高等学校 1年～3年 4点 ・4点の中から連合会へ出品する代表作品を選出
R3.11.11	第1回委員会	事務局会議室	対面 3名 WEB 8名	①積算講習会について ②会員親睦事業 ③空き家対策事業 ④建築士の日関連事業
R3.11.27	会員親睦九州オルレ	豊後大野市～竹田市	27名	会員親睦事業 約12kmの「奥豊後コース」を約5時間かけて巡る
R3.10.30	積算講習会(第1回)	コンパルホール	29名	①ガイダンス ②公共工事の発注者支援業務について 講師：大分県土木建築部 建築住宅課 ③公共工事における積算業務について 講師：大分県土木建築部 施設整備課 ④積算講習その1：総則・躯体(RC造)-1 講師：(公社)日本建築積算協会九州支部 青柳正尚氏
R3.11. 6	積算講習会(第2回)	J:COMホルトホール大分	26名	①積算講習その2 躯体(RC造)-2 講師：(公社)日本建築積算協会九州支部 青柳正尚氏
R3.12.11	積算講習会(第3回)	J:COMホルトホール大分	28名	①積算講習その3 躯体(RC造)-3・躯体(S造) 講師：(公社)日本建築積算協会九州支部 青柳正尚氏
R4. 1.15	積算講習会(第4回)	J:COMホルトホール大分	27名	①積算講習その4 仕上げ-1 講師：(公社)日本建築積算協会九州支部 青柳正尚氏
R4. 3. 6	積算講習会(第5回)	J:COMホルトホール大分	20名	①積算講習その5 仕上げ-2・改修 講師：(公社)日本建築積算協会九州支部 青柳正尚氏

②空き家相談会等への行政協力

日 時	会 議 名	場 所	出席者	概 要
R3. 8.22	空き家相談会	大分市 大南公民館	派遣 延べ 4 名	大分市との空き家相談体制への協力 ・相談件数 9 件
R3.10.24	空き家相談会	大分市 大在公民館	派遣 延べ 4 名	大分市との空き家相談体制への協力 ・相談件数 6 件

<広報委員会>

①ホームページの更新、建築士おおいたの編集・発行（編集委員会）を行った。

日 時	会 議 名	場 所	出席者	概 要
R3. 9. 9	第 1 回 広報委員会	事務局 会議室	対面 2 名 WEB 4 名	①「建築士おおいた」の今年度の編集計画について ②ホームページの一部更新について ③広報委員会を情報広報委員会とする規約改正について ④BIMに向けた取り組みについて ⑤会員への情報伝達について ⑥その他
R3. 7.31	第 1 回 編集部会	事務局 会議室	対面 6 名	①建築士おおいたの発行について
R3. 9.11	第 2 回 編集部会	事務局 会議室	対面 3 名	①建築士おおいたの発行について
R4. 1.22	第 3 回 編集部会	事務局 会議室	対面 2 名 WEB 3 名	①建築士おおいたの発行について
R4. 3.12	第 4 回 編集部会	事務局 会議室	対面 6 名	①建築士おおいたの発行について

②「建築士おおいた」の発行

事 業 名	概 要
「建築士おおいた」No.127	令和3年9月28日 発行
「建築士おおいた」No.128	令和4年3月30日 発行

<調査研究委員会・歴史的建造物委員会（合同委員会）>

歴史的建造物の調査等、建築士会の業務に関連する調査・研究に係る事項

日 時	会 議 名	場 所	出席者	概 要
R3. 9.27	第 1 回 合同委員会	コンパル ホ ー ル	対面 11 名 WEB14 名	①「関崎灯台」を登録有形文化財とする為の調査活動報告 ②上野丘高校旧校舎役物瓦調査について ③帆足本家酒造蔵(戸次本町)の有効活用策の検討経過報告 ④気候風土適応住宅基準作成小委員会からの報告 ⑤国東支部と大分支部・本委員会との連携活動の提案 ⑥大分ヘリテージマネージャーネットワークの運営について ⑦県下に散在する臼杵城関連建造物の調査依頼について
R4. 2.27	旧緒方町役場 保存工事 現場見学会	豊後大野市 緒方町	20 名	旧緒方町役場の保存工事現場において、設計者・施工者の説明を受けながら現場見学会を実施
R4. 2.11	七島蘭ワー クショップ	国東市岩切 千佳工房	—	作家岩切千佳氏の工房で、七島蘭を使ったミニ畳やリース制作のワークショップを計画 ※コロナ感染急拡大により直前に中止

<防災委員会>

災害時に備えた応急危険度判定士活動、住家の被害認定活動等に係る事項

日時	会議名	場所	出席者	概要
R3. 7. 9	第 1 回 委員会	アート プラザ	対面 14 名	①防災委員会の活動内容について ②大分県知事との「災害発生時における住家の被害認定に関する協定」に基づく対応 ③災害ボランティアネットワーク協議会への参加について ④罹災証明に必要な住家の被害認定調査に係る技術者養成研修会について ⑤応急危険度判定先遣隊について ⑥斜面地防災について ⑦その他
R3.10.11	木造住宅耐 震診断審査 技術者会議	事務局 会議室	対面 6 名 WEB 4 名	①事務局からの説明 ②審査事務に関する疑義等について ③補強計画審査技術者との意見交換会に提出する意見の調整
R3.10.20	木造住宅耐 震診断・補 強計画審査 技術者意見 交換会	県庁本館 正庁ホール	対面 8 名 WEB 3 名	①大分県担当者からの説明 ②審査事務に関する疑義等について ③補強計画審査技術者との意見交換
R4. 1.13	応急危険度 判定 連絡訓練	事務局	松崎専務理 事兼事務局 長	被災建築物応急危険度判定について、電話とメールにより大分県からの要請に基づき本会の判定士資格者の派遣体制を確認するもの（毎年恒例の模擬訓練）
R4. 2. 2	住家の被害 認定調査 技術者養成 研修会	中津市教育 福祉センタ ー	—	罹災証明発行の為の住家の被害認定調査技術者の要請研修講師：藤原直樹（日田支部）、渡邊豊基（佐賀関支部） ※コロナ感染急拡大により直前に中止

<おおいた地域貢献・まちづくり推進委員会>

日時	会議名	場所	出席者	概要
R4. 1.31	第 1 回 委員会	日出町 中央公民館	対面 10 名 日出町職員 (オブザー バー)	【現場見学】襟江亭～近隣歴史的建築物～回天神社～魚市場 ①景観整備機構指定の経過報告 ②日出町「襟江亭」と深江地区まちづくりについて ③歴史的建築物の保存・利活用に資する経済的な取り組みについて（講演） 講師：（臼杵支部）齋藤行雄氏 ④出席委員による自由討論
R3.10.15	武道スポ ーツセンタ ー見学ガイド	大分県武道 スポーツセ ンター	3 名 (ガイド: 平田、板場)	・大分県武道スポーツセンターとの業務提携に基づき、指定管理社である(株)大宣からの依頼により会員 ガイドを派遣 ・見学者(一社)九州経済連合会農林水産部会林業部会 25 名に対し、建築物について詳細に解説
R4. 1.11	景観法に基 づく景観行 政団体への 訪問	中津市役所	4 名	(NPO) 中津まちなみ会が中津市から景観整備機構の指定を受けていたが、今回当法人が解散することに伴い、本会が改めて景観整備機構としての指定を受けようとするもの（関係者による事前協議）

<青年・女性委員会>

①青年女性両部会統合後の活動の活性化を目的とする会議、研修会等の実施

日時	会議名	場所	出席者	概要
R3. 6.11	総会	コンパルホール	青年委員長 他 9名	①令和2年度事業報告及び収支報告 ②令和3年度事業計画及び収支予算 ③建築士の集い（大分大会）について ④その他
R4. 1.29	第1回委員会	WEB会議	WEB10名	①建築士の集い（大分大会）について ②役員改選について ③今後の予定について ④その他

※「パッションからつながる KIZUNA」は開催無し※九州ブロックの青年部有志の企画

②九州ブロック研究集会「建築士の集い（大分大会）」<令和3年度開催> 実行委員会の開催

日時	会議名	場所	出席者	概要
R3. 4. 6	第11回実行委員会	事務局会議室	対面 10名 WEB 4名	①役割分担について ②分科会について ③意見交換会について
R3. 5.10	第12回実行委員会	事務局会議室	対面 2名 WEB15名	①テーマについて ②役割分担について ③予算について
R3. 6. 1	第13回実行委員会	事務局会議室	対面 2名 WEB15名	①分科会講師との調整について ②役割分担再確認について ③全体予算の確認
R3. 6. 7	個別スタッフ会議	事務局会議室	対面 8名	①会場における活動内容の確認 ②外部スタッフの確認 他
R3. 7. 6	第14回実行委員会	事務局会議室	対面 12名 WEB 7名	①テーマ、分科会の再確認について ②コロナ感染対策について ③冊子について 他
R3. 7.26	第15回実行委員会	事務局会議室	対面 15名 WEB 7名	①コロナ禍における対応(開催方式の変更)について ②記念講演講師について ③冊子について 他
R3. 8. 2	第16回実行委員会	事務局会議室	対面 4名 WEB 12名	①コロナ禍における対応(開催方式の変更)について ②各分科会について 他
R3. 8.10	第17回実行委員会	事務局会議室	対面 6名 WEB 11名	①コロナ感染急拡大により開催延期の決定 ②関係方面への連絡確認 他

<昇降機等定期検査報告推進委員会>

日時	会議名	場所	出席者	概要
R3. 9.27	定期調査・検査報告関係団体連絡会議	事務局会議室	WEB 2名	①定期報告実施にかかる現状調査票について ②各団体からの提案議題について ③その他
R3.10.26	第1回委員会	事務局会議室	対面 8名	①昇降機センターの運営について ②昇降機定期検査報告書における「要是正」の対応について ③建築基準法第12条第1項の規定による特定建築物の定期報告について

< 建築士試験・登録対策委員会、CPD・専攻建築士制度委員会（合同委員会） >

建築士試験、登録及び専攻建築士認定等に関する受託業務の適正な運営をおこなった。

日 時	会 議 名	場 所	出席者等	概 要
R3. 7. 4	二級建築士 学科試験	県立芸術文化 短期大学	監理員 16名 補助員 3名	実受験者数：164名 (合格者 63名 38.41% < 全国 42.0% ※学科のみ)
R3. 7.11	一級・木造建築士 学科試験	県立芸術文化 短期大学	監理員 17名 補助員 3名	(一級) 実受験者数：160名 (合格者 24名 15.00% > 全国 15.2% ※学科のみ) (木造) 実受験者数： 1名 (合格者 0名 0.0% < 全国 49.9% ※学科のみ)
R3. 9.12	二級建築士 設計製図試験	県立芸術文化 短期大学	監理員 8名 補助員 4名	実受験者数：86名 (合格者 44名 51.16% > 全国 48.6% ※最終合格率)
R3.10.10	一級・木造建築士 設計製図試験	県立芸術文化 短期大学	監理員 8名 補助員 3名	(一級) 実受験者数：66名 (合格者 31名 47.00% < 全国 35.9% ※最終合格率) (木造) 実受験者数： 0名 (合格率 全国 67.7%)

★その他、委員会活動に属しない県内研修会、講習会等の開催等

< 全国大会 >

日 時	名 称	場 所	参加者	概 要
R3.11.20	第 63 回建築 士会全国大会 「広島大会」	東京都 浜松町コン ベンション ホール	—	※コロナの影響で WEB との併用参加 主催：建築士会連合会 共催：建築士会中国四国ブロック会 主管：広島県建築士会

< 建築セミナー >

日 時	名 称	場 所	参加者	概 要
—	—	—	—	※九州ブロック会「建築士の集い」開催担当県の為、 開催無し

< 建築士定期講習の実施 >

建築士法第 2 条に基づく定期講習を国の登録講習機関（公益財団法人建築技術教育普及センターから受託し実施しているもの。（一社）大分県建築士事務所協会と共催で実施）

日 時	講 習 名	場 所	受講者	概 要
R3. 6.21	建築士定期講習	大分職業訓練 センター	41 名	受講説明、講義、修了考査 < 士会担当 >
R3. 9.28	建築士定期講習	事 務 局 会 議 室	3 名	オンライン受講者の修了考査のみ実施 < 士会担当 >
R3.10. 6	建築士定期講習	大分職業訓練 センター	37 名	受講説明、講義、修了考査 < 事務所協会担当 >
R3.11.10	建築士定期講習	大分職業訓練 センター	8 名	オンライン受講者の修了考査のみ実施 < 事務所協会担当 >
R3.12.14	建築士定期講習	大分職業訓練 センター	37 名	受講説明、講義、修了考査 < 事務所協会担当 >
R4. 2.10	建築士定期講習	大分職業訓練 センター	4 名	オンライン受講者の修了考査のみ実施 < 事務所協会担当 >
R4. 3. 8	建築士定期講習	大分県 教育会館	34 名	受講説明、講義、修了考査 < 士会担当 >

<監理技術者講習の実施>

建設業法第26条第2項により定められた講習を国の登録講習機関（公益社団法人日本建築士会連合会）から受託し実施しているもの。

日 時	講 習 名	場 所	受 講 者	概 要
R3. 4. 7	監理技術者講習	事務局 会議室	3名	受講説明、講義、修了考査
R3. 5.12	監理技術者講習	事務局 会議室	2名	受講説明、講義、修了考査
R3. 7.14	監理技術者講習	事務局 会議室	4名	受講説明、講義、修了考査
R3. 8.11	監理技術者講習	事務局 会議室	3名	受講説明、講義、修了考査
R3. 9. 8	監理技術者講習	事務局 会議室	4名	受講説明、講義、修了考査
R3.10.13	監理技術者講習	事務局 会議室	1名	受講説明、講義、修了考査
R3.11.10	監理技術者講習	事務局 会議室	2名	受講説明、講義、修了考査
R3.12. 8	監理技術者講習	事務局 会議室	4名	受講説明、講義、修了考査
R4. 1.12	監理技術者講習	事務局 会議室	1名	受講説明、講義、修了考査
R4. 2. 9	監理技術者講習	事務局 会議室	1名	受講説明、講義、修了考査

<その他講習会、研修会の実施>

日 時	講 習 名	場 所	受 講 者	概 要
R3.11.18	「増改築相談員」 資格取得研修会	大分県 教育会館	建築士会申込 新規 4名 更新 0名	主催：(公社)住宅リフォーム・紛争処理支援センター 共催：大分県建設合同労働組合 大分県室内装飾事業協同組合 1) 一般知識編1 総論・相談・工事の進め方 2) 一般知識編2 性能向上リフォーム 住宅の点検と補修 設備のリフォーム 3) トラブル事例とその対応 4) 介護保険における住宅改修・実務解説 5) 関連融資・住宅の税金 6) 最近のトピック、関連法規・制度 7) 考査 士会派遣講師：穴見直也氏 (株アイビック) 浅野健治氏 (株浅野建設)
R3.10.15	既存住宅状況調査 技術者講習 (更新講習)	事務局 会議室	1名	①DVD講習 ②講師講習 講師：後藤洋一氏 (建築検査NET おおいた一級建築士事務所)
R3.11. 1	既存住宅状況調査 技術者講習 (新規講習)	大分職業訓練 センター	10名	講師：衛藤祐介氏 (MCS 環境計画一級建築士事務所) 穴井輔嘉氏 (公社)大分県建築士会 元専務理事兼事務局長)
R4. 2.21	既存住宅状況調査 技術者講習 (更新講習)	大分職業訓練 センター	3名	①DVD講習 ②講師講習 講師：後藤洋一氏 (建築検査NET おおいた一級建築士事務所)
R3. 6 ～R4. 3	既存住宅状況調査 技術者講習 (更新講習)	オンライン	合計 4名	講習動画視聴～修了考査まで、オンラインにより受講者各自で受講

九州ブロック関係及び連合会関係会議等への参加

①建築士会九州ブロック関係会議等への参加

日 時	会議・研修名	場 所	出席者	概 要
R3. 4.17	青年・女性建築士協議会第1回役員会	熊本城ホール	光井青年委員長、高橋共同代表他 6名 (内WEB4名)	①「全建女 福岡大会」について ②連合会報告（青年委員会・女性委員会） ③「令和3年度建築士の集い 大分大会」について ④「令和4年度建築士の集い 長崎大会」について ⑤小委員会 ⑥その他
R3. 6.25	九州ブロック会総会	大分市	井上会長 松崎専務理事兼事務局長	①前回会長会議報告 ②令和2年度事業報告、決算報告及び監査報告 ③令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ④各県士会提出議案に対する質疑応答について ⑤九州ブロック会行事開催及び役員担当予定表（案）について ⑥連合会報告及び連絡事項 ⑦その他
R3. 8. 7	青年・女性建築士協議会臨時運営委員会	WEB会議	伊藤集い実行委員長、光井青年委員長、高橋共同代表	①「建築士の集い大分大会」の開催方式の変更について
R3. 7.20	連合会登録部による説明会	福岡市	松崎専務理事兼事務局長 他職員1名	①免許登録マニュアル及びシステムに関する説明会 ②その他
R3.10. 4	九州設計4団体懇談会	WEB会議	井上会長、石井副会長、幸副会長	懇談会・セミナー ①九州・沖縄設計4団体災害ネットワークワーキンググループからの提案 ②省エネ法 気候風土適応住宅について ③BIM 推進について ④コロナ禍における事務所運営について ⑤告示第98号の改正について ⑥低入札防止に関する各県の取り組みについて ⑦若手技術者の育成と速やかな世代交代について ⑧新型コロナ状況下での会の活動・取り組みについて ⑨北部九州で発生した水害や各県の状況について ⑩その他
R3.10.22	事務局長会議・事務局職員会議	長崎市	松崎専務理事兼事務局長 他職員1名	①各県提出議題協議 ②その他
R3.10.29	まちづくり協議会	WEB会議	椛田連合会委員、松崎おおい た地域貢献・まちづくり 委員長	①本年度の「九州まちづくり塾」（姫島村）について ②各地のまちづくり活動報告 ③来年度の「九州まちづくり塾」について ④全国まちづくり会議など連合会の動きについて ⑤今後の九州まちづくり会議のあり方について
R3.11.28	青年・女性建築士協議会第1回運営委員会	長崎市	光井青年委員長、高橋共同代表他 4名 (内WEB1名)	①新旧役員交代について ②R2年度「建築士の集い 大分大会」報告 ③R3年度「建築士の集い 長崎大会」について ④委員会分け、小委員会会議 ⑤その他
R3.11.29	連合会登録部による説明会	福岡市	松崎専務理事兼事務局長 他職員1名	①免許登録マニュアル及びシステムに関する説明会 ②その他

R3.12.3	第1回九州ブロック会 会長会議	熊本市	井上会長 高橋女性建築士協 議会長 松崎専務理事 兼事務局長 他職員1名	①令和3年度総会報告及び事務局会議報告 ②令和3年度事業報告及び中間収支報告 ③各県提出議題協議 ④その他
R3.12.11	令和3年度九州ま ちづくり塾 in 姫島	大分県 姫島村	各県まちづく り委員長、連 合会まちづく り委員計20名	基調講演①「姫島の大地の成り立ちとジオパーク」 講師：堀内悠氏（おおいた姫島ジオパーク推進協 議会専門員） 基調講演②「島の暮らしが支える景観」 講師：姫野由香氏（大分大学理工学部創生工学科建築 学コース助教）
R4.2.25	第2回九州ブロック会 会長会議	WEB会議	井上会長 高橋女性建築士協 議会長 松崎専務理事 兼事務局長 他職員1名	①令和3年度事業報告及び中間収支報告について ②令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）に ついて ③九州建築作品賞について ④各県提出議題協議 ⑤その他

②日本建築士会連合会会議関係

連合会理事会、総務・企画委員会、青年委員会、女性委員会、まちづくり委員会等への参加

日時	会議名	場所	出席者	概要
R3.6.3	第48回 定例理事会	書面開催	—	①令和2年度事業報告について ②令和2年度収支決算について ③令和3年度「建築士の日」事業全国一斉実施について ④第63回全国大会「広島大会」大会宣言案について ⑤公益社団法人日本建築士会連合会役員候補者選考規 程(改正案)について ⑥就業規則の一部改正について（案） ⑦連合会青年委員会の委員交代について ⑧災害対策特別委員会を専門的委員会とすることに ついて（案） ⑨特定費用準備資金として「既存住宅状況調査技術者講 習事務運営資金」を積み立てることについて（案） ⑩既存住宅状況調査技術者オンライン講習について ⑪後援名義について
R3.6.22	令和3年度 通常総会	東京都 (対面・ WEB 併用)	井上会長 (WEB出席)	①令和2年度事業報告及び決算承認の件 ②令和3年度事業計画及び予算報告の件 他
R3.7.12	建築士免許 証明書内容 等検討TF	WEB会議	九州ブロッ ク会代表 松崎専務理 事 兼事務局長	①Excel形式による実務経歴書、実務経歴証明書等につ いて ②建築実務の審査の考え方について ③その他（オンライン申請の改修予定等について）
R3.9.24	第49回 臨時理事会	東京都 (対面・ WEB 併用)	井上会長 (WEB出席)	①第63回建築士会全国大会「広島大会」の開催につ いて ②国土交通省と連合会による「建築物木材利用促進協 定」について ③CPD規則の一部改正について ④後援名義について

R3. 9.25	全国女性建築士連絡協議会	福岡市 (対面・WEB併用)	(WEB参加) 高橋女性委員長他 参加者 12名 (内 学生 8名)	テーマ「未来へつなぐ居住環境づくり」 ①分科会 ②被災地報告(福島・宮城・長野・千葉・熊本) ③基調講演「建築空間を支える木の文化 ～木挽棟梁のモノサシ～」 講師：(有)杉岡製材所 代表取締役 現代の木挽棟梁 杉岡世邦 氏
R3.11.19	第50回 定例理事会 (理事士会長合同会議)	東京都 (対面・WEB併用)	井上会長	①第63回建築士会全国大会広島大会について ②国土交通省と連合会による「建築物木材利用促進協定」について ③後援名義について
R4. 1.20	第51回 定例理事会	東京都 (対面・WEB併用)	井上会長 (WEB出席)	①令和4年度予算(案)および令和4年度事業計画(案)について ②第63回建築士会全国大会広島大会実施結果について ③第64回建築士会全国大会あきた大会予算(案)について ④「災害時における歴史的建造物の被災確認調査および技術支援等に関する協力協定書」について ⑤後援名義の使用許可について
R4. 2.19	第30回 「まちづくり会議」 令和3年度 「全国まちづくり委員長会議」	WEB会議	松崎おおいた 地域貢献・まちづくり委員長 (WEB出席)	①近角連合会長による挨拶・ショートレクチャー ②地域まちづくりへの問題提起と実践 ③全国まちづくり委員長会議 ④本会議まとめ
R4. 2.28	令和3年度 「全国職員会議」	WEB会議 (ブロック単位)	松崎専務理事 兼事務局長 他職員 1名	①令和4年度連合会事業計画について ②各種講習会について ③CPD/専攻建築士制度について ④修了考査のオンライン化に伴う講習実施について(建築士定期講習) ⑤建築士の日記念事業について ⑥建築士免許登録について ⑦全国大会及び会長表彰、伝統的技能者表彰について ⑧建築作品賞、建築甲子園について ⑨各種保険制度について ⑩設計・工事監理業務の業務量の実態を把握するためのアンケート調査への協力 ⑪その他
R4. 3.12 ～ 3.13	令和3年度 「全国青年委員長会議」	東京都 (対面・WEB併用)	光井青年委員長・(WEB)後藤 佐伯支部青年部長	テーマ「未来に漕ぎ出せ!～新時代の冒険者たち～」 ①ワークショップ「これからの時代ってどういう時代?」 ・講師による講演、対談、グループセッション ②ワークショップ「これからの時代、僕らはどう生き残っていくのか」 ・グループディスカッション
R4. 3.17	第52回 定例理事会	東京都 (対面・WEB併用)	井上会長	①既存住宅状況調査技術者講習登録機関の更新について ②就業規則の一部改正について ③第17回木の建築賞について ④2022年第13回高校生の「建築甲子園」開催について ⑤第64回建築士会全国大会(あきた大会)における各表彰候補者の推薦について ⑥日本建築士会連合会 賛助会員の募集について ⑦建築士会会員の「けんばい」への加入促進について 後援名義等の使用許可について ⑧受験産業と連携した建築士試験合格者への登録手続き等に関する説明会実施について ⑨建築士定期講習のオンライン化による申込み等について ⑩後援名義の使用許可について ⑪建築物木材利用促進協定に関して

<各種表彰者>

◎令和3年度建築士会連合会会長表彰

佐藤富士雄氏（大分支部）

佐藤敏孝氏（日田支部）

工家一彦氏（中津支部）

<令和3年11月20日第63回建築士会全国大会広島大会にて受賞>

◎令和3年度伝統的技能者表彰

板井秀之氏（臼杵市在住）

<令和3年11月20日第63回建築士会全国大会広島大会にて受賞>

<物故者>

令和3年度に3名の会員がご逝去されました。

生前の建築士会へのご功績を偲び、心からご冥福をお祈り申し上げます。

令和3年 4月 大分支部 高原明宏様

令和3年 5月 別府支部 加藤明様

令和4年 1月 日田支部 檜原浩郎様

第2号議案 令和3年度決算の承認の件（決議事項）

貸借対照表

令和 4年 3月 31日 現在

（単位：円）

科目	決算額	前年度決算額	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	23,140,703	23,717,409	△ 576,706
売掛金	1,053,000	1,050,000	3,000
未収金	1,300,150	5,107,370	△ 3,807,220
流動資産合計	25,493,853	29,874,779	△ 4,380,926
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
建物付属設備（特）	818,424	905,256	△ 86,832
敷金（特）	2,331,600	2,331,600	0
公益目的事業費用積立金	30,500,000	31,500,000	△ 1,000,000
公益目的保有資産積立金	22,000,000	22,000,000	0
ヘリテージマネージャー育成積立金	200,000	200,000	0
特定資産合計	55,850,024	56,936,856	△ 1,086,832
(3) その他固定資産			
定期報告システム	154,224	220,320	△ 66,096
その他固定資産合計	154,224	220,320	△ 66,096
固定資産合計	56,004,248	57,157,176	△ 1,152,928
資産合計	81,498,101	87,031,955	△ 5,533,854
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,108,931	4,615,101	△ 3,506,170
未払法人税等	105,300	73,400	31,900
未払消費税等	338,400	876,400	△ 538,000
預り金	117,127	177,315	△ 60,188
他会計短期借入金	0	0	0
流動負債合計	1,669,758	5,742,216	△ 4,072,458
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,669,758	5,742,216	△ 4,072,458
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	200,000	200,000	0
指定正味財産合計	200,000	200,000	0
2. 一般正味財産	79,628,343	81,089,739	△ 1,461,396
正味財産合計	79,828,343	81,289,739	△ 1,461,396
負債及び正味財産合計	81,498,101	87,031,955	△ 5,533,854

貸借対照表内訳表
令和 4年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	公益1会計	公益2会計	公益共通	公益小計	収益事業等会計	法人会計	内部取引	合計
I 資産の部								
1. 流動資産								
現金預金	5,762,044	3,827,947	0	9,589,991	7,403,737	6,146,975	0	23,140,703
売掛金	0	0	0	0	1,053,000	0	0	1,053,000
未収金	304,992	0	0	304,992	0	995,158	0	1,300,150
他会計短期貸付金					2,115,417	98,986,270	△ 101,101,687	0
流動資産合計	6,067,036	3,827,947	0	9,894,983	10,572,154	106,128,403	△ 101,101,687	25,493,853
2. 固定資産								
(1) 基本財産								
基本財産合計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 特定資産								
建物付属設備 (特)	245,525	491,055	0	736,580	81,844	0	0	818,424
敷金 (特)	699,480	1,398,960	0	2,098,440	233,160	0	0	2,331,600
公益目的事業費用積立金	0	0	30,500,000	30,500,000	0	0	0	30,500,000
公益目的保有資産積立金	0	0	22,000,000	22,000,000	0	0	0	22,000,000
ハリーマナーネージャー育成積立金	0	200,000	0	200,000	0	0	0	200,000
特定資産合計	945,005	2,090,015	52,500,000	55,535,020	315,004	0	0	55,850,024
(3) その他固定資産								
ソフトウェア (定期報告システム)			0	0	154,224	0	0	154,224
その他固定資産合計	0	0	0	0	154,224	0	0	154,224
固定資産合計	945,005	2,090,015	52,500,000	55,535,020	469,228	0	0	56,004,248
資産合計	7,012,041	5,917,962	52,500,000	65,430,003	11,041,382	106,128,403	△ 101,101,687	81,498,101
II 負債の部								
1. 流動負債								
未払金	152,611	0	0	152,611	683,162	273,158	0	1,108,931
未払法人税等	0	0	0	0	105,300	0	0	105,300
未払消費税等	0	0	0	0	0	338,400	0	338,400
預り金	48,800	0	0	48,800	0	68,327	0	117,127
他会計短期借入金	16,338,197	81,059,065	3,704,425	101,101,687	0	0	△ 101,101,687	0
流動負債合計	16,539,608	81,059,065	3,704,425	101,303,098	788,462	679,885	△ 101,101,687	1,669,758
2. 固定負債								
固定負債合計	0	0	0	0	0	0	0	0
負債合計	16,539,608	81,059,065	3,704,425	101,303,098	788,462	679,885	△ 101,101,687	1,669,758
III 正味財産の部								
1. 指定正味財産								
寄付金		200,000		200,000				200,000
指定正味財産合計		200,000		200,000				200,000
2. 一般正味財産								
正味財産合計	△ 9,527,567	△ 75,341,103	48,795,575	△ 36,073,095	10,252,920	105,448,518	0	79,628,343
負債及び正味財産合計	△ 9,527,567	△ 75,141,103	48,795,575	△ 35,873,095	10,252,920	105,448,518	0	79,828,343
	7,012,041	5,917,962	52,500,000	65,430,003	11,041,382	106,128,403	△ 101,101,687	81,498,101

財 産 目 録

令和4年3月31日現在 (単位:円)

資 産 の 部		金 額		
1. 流 動 資 産		25,493,853		
普通預金	大分銀行(本部)	21,274,523	23,089,813	
	大分銀行(支部)	669,334		
	ゆうちよ銀行	1,145,956		
現金		50,890	50,890	
未収入金	正(佐伯支部・大分支部・中津支部・宇佐支部)員会津費部・収入(準)会津費部(中津支部)	297,600	1,300,150	
	賛助会津費部(佐伯支部)	28,800		
	図書等頒布(働ぎようせい大分事務所)	10,000		
	受託料(定期講習)	4,663		
	令和3年度第4四半期分(一社)大分県建築士事務所協会	4,971		
	受託料(定期講習)	215,985		
	令和3年度第4四半期分(公社)日本建築士会連合会	84,036		
	受託料(一級建築士免許登録事務)	654,095		
	(公社)日本建築士会連合会	84,036		
貴料・通信費等(1月～3月)負担分(一社)大分県建築士会	654,095			
昇降機等定期報告(東芝工レベ一タ(株)他)	1,053,000	1,053,000		
2. 固 定 資 産		56,004,248		
建物付設備	間 仕 切 り	818,424	972,648	
ソフトウェア	昇 降 機 シ ス テ ム 構 築	154,224		
普通預金(公益目的事業積立金)	大分銀行(本部)	5,500,000	30,500,000	
定期預金(公益目的事業積立金)	大分銀行(本部)	25,000,000		
定期預金(公益目的保有資産積立金)	三井住友信託銀行	10,000,000	22,000,000	
定期預金(公益目的保有資産積立金)	大分銀行(本部)	12,000,000		
寄付金(HM育成積立金)	大分銀行(本部)	200,000	200,000	
敷 金	富士火災大分ビル	2,331,600	2,331,600	
資 産 合 計 (C)		81,498,101		
負 債 の 部		金 額		
1. 流 動 負 債		1,669,758		
未払金	水道光熱費(富士ファシリティアサービス(働)富士火災大分ビル電力基本・使用料)	62,842	1,108,931	
	通信運搬費(N T 西日本)インターネット・TEL・FAX使用料	14,027		
	印刷製本費・委員費(富士フィルムBI大分)コピー	61,477		
	消耗器具備品費(富士フィルムBI大分)代	6,544		
	通信運搬費(富士フィルムBI大分)代	6,544		
	ZOOMライセンス料・アンチウイルスソフト使用料	27,720		
	消耗器具備品費・福利厚生費(カウネット)事務用品代	8,644		
	登録関係事務費(カウネット)	418		
	交付関係通知ハガキ購入代	418		
	消耗器具備品費(日本建築設備昇降機センター)報告	676,830		
	本部・支部事業費(日本郵便(働)送)	84,734		
	通信運搬費(ヤマト運輸(働)送)	1,720		
	定期講習関係費・昇降機センター(ヤマト運輸(働)送)	8,532		
	委員会費・会議費(大分県タクシー事業者協同組合)代	5,450		
	連絡協議会負担金((公社)日本建築士会連合会登録等連絡協議会)	42,000		
	令和3年度第4四半期負担金	42,000		
	定期講習中間金・精算金支払((一社)大分県建築士事務所協会)	107,993		
	令和3年度第4期委託費支払	107,993		
	未払法人税等(精算)	105,300		105,300
	未払消費税等(精算)	338,400		338,400
預り金	二級・木造建築士登録申請手数料(年度内未申請の為)	48,800	117,127	
	会費超過入金分預り(高田支部)	600		
	労働保険料等	33,940		
	未払源泉所得税	33,787		
2. 固 定 負 債		0		
負 債 合 計 (F)		1,669,758		
正味財産(G)=(C)-(F)		79,828,343		

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取入金	20,000	23,000	△ 3,000	
受取入金合計	20,000	23,000	△ 3,000	
受取会費			0	
正・準会員会費収入	10,446,400	10,797,600	△ 351,200	
賛助会員会費収入	560,000	542,500	17,500	
受取会費等計	11,006,400	11,340,100	△ 333,700	
事業収益			0	
講習会・研修会収入	924,470	1,106,490	△ 182,020	監理技術者、既存住宅状況調査技術者講習等
共済事業収入	129,589	108,444	21,145	けんぱい、既存住宅保険、こうぱい等広告宣伝費
広告収入	132,000	1,315,280	△ 1,183,280	会員名簿登載等
図書等頒布収入	88,620	141,383	△ 52,763	契約約款販売、建築関係書籍手数料
C P D 専攻建築士制度収入	575,200	386,400	188,800	
建築士試験等受託等収入	5,173,667	9,269,655	△ 4,095,988	試験受託、木造住宅耐震、行政受託、一級登録、定期講習
定期報告等事務手数料	11,909,000	11,831,000	78,000	エレベーター、小荷物専用昇降機
建築士登録申請手数料	1,026,800	1,050,500	△ 23,700	二級・木造建築士登録業務
雑収入	3,028,957	3,009,413	19,544	構造センター負担金収入等
事業収益計	22,988,303	28,218,565	△ 5,230,262	
受取補助金等	0	0	0	
補助事業等収入	0	530,000	△ 530,000	令和2年7月豪雨対応国交省補助金
助成金収入	400,000	450,000	△ 50,000	I T 設備購入、まちづくり活動(賢福)連合会助成
受取補助金等収益計	400,000	980,000	△ 580,000	
雑収益			0	
受取利息	2,177	4,364	△ 2,187	
雑収益計	2,177	4,364	△ 2,187	
経常収益計	34,416,880	40,566,029	△ 6,149,149	
(2) 経常費用				
事業費				
給与・賞与	9,633,360	9,703,551	△ 70,191	
退職共済掛金等	120,000	120,000	0	
法定福利費	1,595,253	1,545,152	50,101	
福利厚生費	429,670	486,473	△ 56,803	お茶代、職員交通費・健康診断等
賃金	0	0	0	
旅費交通費	49,320	39,920	9,400	建築士試験、役員交通費
通信運搬費	481,101	454,802	26,299	電話 インターネット・郵送料等
減価償却費	152,928	152,928	0	建物附属設備、定期報告システム
消耗器具備品費	1,178,152	1,250,258	△ 72,106	文具、コピー用紙等事務用品、昇降機報告済証代
印刷製本費	469,385	440,103	29,282	コピー代、はがき印刷
渉外費	124,857	166,177	△ 41,320	慶弔費、新聞広告掲載料等
水道光熱費	696,544	653,118	43,426	電氣料(基本料、使用料)
貸借料	3,716,568	3,738,447	△ 21,879	家賃 共益費
保険料	94,130	93,520	610	各種保険料
租税公課	1,017,900	1,355,800	△ 337,900	地方税、消費税、印紙代等
負担金	3,870,890	4,009,220	△ 138,330	連合会、九州ブロック会
リース料	615,024	504,144	110,880	電話、コピー機、ネットセキュリティ (R3～)
会議費	865,631	993,421	△ 127,790	総会、理事会、支部長事務局職員会議、九州ブロック会議等
委員会費	1,209,474	2,062,993	△ 853,519	各委員会、積算講習会等 (R3防災関係)
青年女性委員会費	306,490	518,771	△ 212,281	県委員長、九プロ会議、試験対策研修費用、公益事業費等
講習会・研修会費			0	昇降機研修会
会誌等発行費	694,309	693,913	396	[建築士おおいた]
補助事業等事業費	0	0	0	ヘルパー・ボランティア育成・ステップアップ研修
図書費	115,472	115,038	434	大分合同新聞、契約約款、書籍等
役員名簿作成費	0	561,000	△ 561,000	会員名簿
会費	191,000	188,000	3,000	建防協、木推協等
定期講習関係費	281,004	667,299	△ 386,295	
登録関係事務費	91,801	121,349	△ 29,548	一級、二級、木造建築士
試験等委託事業費	456,120	229,848	226,272	学科、製図試験対応費用
建築士 D B 使用料	88,000	88,000	0	二級・木造建築士登録業務
免許証明書作成費	58,080	75,240	△ 17,160	
C P D 専攻建築士登録費等	96,819	77,700	19,119	
全国大会参加費	0	0	0	
本部・支部事業費	6,334,474	8,567,366	△ 2,232,892	広島大会(東京からのWEB併用大会)
管理諸費	616,000	616,000	0	本部・支部公益事業、木造住宅耐震、危険空家調査受託等
ホームページ管理費	46,200	36,300	9,900	税理士顧問料
雑費	77,020	47,080	29,940	残高証明、振込手数料等
事業費計	35,772,976	40,372,931	△ 4,599,955	
経常費用計	35,772,976	40,372,931	△ 4,599,955	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,356,096	193,098	△ 1,549,194	
当期経常増減額	△ 1,356,096	193,098	△ 1,549,194	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
その他の経常外費用				
指定正味財産への振り替え(前期修正)				
経常外費用計	0	200,000	△ 200,000	
他会計振替額	△ 1,356,096	△ 6,902	△ 1,349,194	
当期経常外増減額	△ 1,356,096	△ 6,902	△ 1,349,194	
法人税・住民税及び事業税	105,300	73,400	31,900	
当期一般正味財産増減額	△ 1,461,396	△ 80,302	△ 1,381,094	
一般正味財産期首残高	81,089,739	81,170,041	△ 80,302	
一般正味財産期末残高	79,628,343	81,089,739	△ 1,461,396	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄附金				
受取寄附金(前期修正)	0	200,000	△ 200,000	
当期指定正味財産増減額	0	200,000	△ 200,000	
指定正味財産期首残高	200,000	200,000	0	
指定正味財産期末残高	200,000	200,000	0	
III 正味財産期末残高	79,828,343	81,289,739	△ 1,461,396	

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

<参考>
令和3年度
当初予算

科 目	公益1会計	公益2会計	公益共通	小計	収益事業会計	その他事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
受取人会費	0	0	0	0	0	0	20,000	20,000
入会金収入	0	0	0	0	0	0	20,000	20,000
受取人会費合計	0	0	0	0	0	0	40,000	40,000
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0
正・準会員会費収入	0	0	0	0	0	0	10,446,400	10,446,400
賛助会員会費収入	0	0	0	0	0	0	560,000	560,000
過年度会費収入	0	0	0	0	0	0	0	0
受取会費計	0	0	0	0	0	0	11,006,400	11,006,400
事業収益	636,970	258,000	0	894,970	0	0	29,500	924,470
講習会・研修会収入	0	0	0	0	0	0	129,589	129,589
共済事業収入	0	132,000	0	132,000	0	0	0	132,000
広告収入	0	0	0	0	0	0	88,620	88,620
図書等頒布収入	575,200	0	0	575,200	0	0	0	575,200
C P D専攻建築士制度収入	3,690,167	1,483,500	0	5,173,667	0	0	0	5,173,667
建築士試験受託等収入	0	0	0	0	11,909,000	0	0	11,909,000
定期報告等事務手数料	1,026,800	0	0	1,026,800	0	0	0	1,026,800
建築士登録申請手数料	35,352	0	0	35,352	0	31,000	0	3,028,957
雑収入	5,964,489	1,873,500	0	7,837,989	11,909,000	31,000	3,210,314	22,988,303
事業収益計	636,970	258,000	0	894,970	11,909,000	31,000	3,210,314	22,988,303
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0
補助事業等収入	0	0	0	0	0	0	0	0
助成金収入	0	200,000	0	200,000	0	0	200,000	400,000
受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄附金等計	0	200,000	0	200,000	0	0	200,000	400,000
雑収益	60	36	0	96	61	0	2,020	2,177
受取利息	60	36	0	96	61	0	2,020	2,177
雑収益計	60	36	0	96	61	0	2,020	2,177
経常収益計	5,964,549	2,073,536	0	8,038,085	11,909,061	31,000	14,438,734	34,416,880
(2) 経常費用								
事業費	3,761,360	2,951,236	0	6,712,596	2,316,846	0	603,918	9,633,360
給与・賞与	36,000	30,000	0	66,000	48,000	0	6,000	120,000
退職共済掛金等	553,909	545,496	0	1,099,405	384,226	0	111,622	1,595,253
法定福利費	156,620	150,276	0	306,896	91,027	0	31,747	429,670
賃金	14,796	19,728	0	34,524	9,864	0	4,932	75,000
旅費交通費	107,710	215,417	0	323,127	140,022	0	17,952	481,101
通信運搬費	26,050	52,099	0	78,149	74,779	0	0	152,928
減価償却費	124,714	258,026	0	382,740	791,112	0	4,300	1,178,152
消耗器具備品費	93,877	305,100	0	398,977	46,939	0	23,469	469,385
印刷製本費	31,213	31,216	0	62,429	31,214	0	31,214	124,857
渉外費	139,310	487,580	0	626,890	69,654	0	0	696,544
水道光熱費	557,484	2,787,427	0	3,344,911	371,657	0	0	3,716,568
賃借料	23,532	23,532	0	47,064	23,533	0	23,533	94,130
保険料	229,373	89,170	0	318,543	554,924	0	144,433	1,017,900
租税公課	774,177	1,161,268	0	1,935,445	0	0	1,935,445	3,870,890
負担金	92,253	461,269	0	553,522	61,502	0	615,024	1,078,546
リース料	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	236,616	850,151	0	1,086,767	122,707	0	865,631	1,952,404
委員会費	30,650	275,840	0	306,490	0	0	0	306,490
青年女性委員会等費	0	0	0	0	0	0	0	0
講習会・研修会等費	34,641	69,284	0	103,925	11,547	0	0	115,472
会誌等発行費	0	0	0	0	0	0	0	0
補助事業等事業費	0	0	0	0	0	0	0	0
図書費	0	0	0	0	0	0	0	0
図書費	0	0	0	0	0	0	0	0
図書名簿作成費	28,200	84,600	0	112,800	64,100	0	14,100	191,000
定期講習関係費	281,004	0	0	281,004	0	0	0	281,004
登録関係事務費	91,801	0	0	91,801	0	0	0	91,801
試験等委託事務費	456,120	0	0	456,120	0	0	0	456,120
建築士DB使用料	88,000	0	0	88,000	0	0	0	88,000
免許証明書作成費	58,080	0	0	58,080	0	0	0	58,080
C P D専攻建築士登録費等	96,819	0	0	96,819	0	0	0	96,819
全国大会参加費	0	0	0	0	0	0	0	0
本部・支部事業費	830,412	4,868,861	0	5,699,273	276,804	358,397	0	6,334,474
管理諸費	154,000	154,000	0	308,000	154,000	0	154,000	616,000
ホームページ管理費	0	23,100	0	23,100	0	0	23,100	46,200
雑費	11,395	31,906	0	43,301	4,919	0	28,800	77,020
事業費計	9,120,116	16,273,736	0	25,393,852	5,649,376	358,397	4,371,351	35,772,976
経常費用計	9,120,116	16,273,736	0	25,393,852	5,649,376	358,397	4,371,351	36,772,976
評価損益等調整前当期経常増減	△ 3,155,567	△ 14,200,200	0	△ 17,355,767	6,259,685	△ 327,397	10,067,383	△ 1,356,096
当期経常増減額	△ 3,155,567	△ 14,200,200	0	△ 17,355,767	6,259,685	△ 327,397	10,067,383	△ 1,356,096
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
その他の経常外費用								
指定正味財産への振替(前期修正)								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	△ 3,155,567	△ 14,200,200	0	△ 17,355,767	6,259,685	△ 327,397	10,067,383	△ 1,356,096
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 3,155,567	△ 14,200,200	0	△ 17,355,767	6,259,685	△ 327,397	10,067,383	△ 1,356,096
他会計振替額	0	10,473,247	0	10,473,247	△ 5,473,247	0	△ 5,000,000	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,155,567	△ 14,200,200	0	△ 6,882,520	786,438	△ 327,397	5,067,383	△ 1,356,096
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	105,300	0	0	105,300
当期一般正味財産増減額	△ 3,155,567	△ 14,200,200	0	△ 6,882,520	681,138	△ 327,397	5,067,383	△ 1,461,396
一般正味財産期首残高	△ 6,372,000	△ 61,140,903	38,322,328	△ 29,190,575	10,794,518	△ 895,339	100,381,135	81,089,739
一般正味財産期末残高	△ 9,527,567	△ 75,341,103	48,795,575	△ 36,073,095	11,475,656	△ 1,222,736	105,448,518	79,628,343
II 指定正味財産増減の部								
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金(前期修正)	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	200,000	0	200,000	0	0	0	200,000
指定正味財産期末残高	0	200,000	0	200,000	0	0	0	200,000
III 正味財産期末残高	△ 9,527,567	△ 75,141,103	48,795,575	△ 35,873,095	11,475,656	△ 1,222,736	105,448,518	79,828,343

財務諸表に対する注記

令和 4年 3月31日 現在

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理
税込み方式としている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残額

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特 定 資 産				
建物付属設備	905,256	0	86,832	818,424
敷 金	2,331,600	0	0	2,331,600
公益目的事業費用積立金	31,500,000	0	1,000,000	30,500,000
公益目的保有資産積立金	22,000,000	0	0	22,000,000
ヘリテージマネージャー育成積立金	200,000	0	0	200,000
合 計	56,936,856	0	1,086,832	55,850,024

* 公益目的事業費用積立金から¥1,000,000取り崩した。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特 定 資 産				
建物付属設備	818,424	0	818,424	0
敷 金	2,331,600	0	2,331,600	0
公益目的事業費用積立金	30,500,000	0	30,500,000	0
公益目的保有資産積立金	22,000,000	0	22,000,000	0
ヘリテージマネージャー育成積立金	200,000	200,000	0	0
合 計	55,850,024	200,000	55,650,024	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	1,296,000	477,576	818,424
定期報告システム(ソフトウェア)	330,480	176,256	154,224
合 計	1,626,480	653,832	972,648

法人名：公益社団法人 大分県建築士会（公益）

財務諸表附属明細書
令和4年3月31日現在

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	該当なし	0	0	0	0
	基本財産合計				
特定資産	建物付属設備	905,256	0	86,832	818,424
	敷金	2,331,600	0	0	2,331,600
	公益目的事業費用積立金	31,500,000	0	1,000,000	30,500,000
	公益目的保有資産積立金	22,000,000	0	0	22,000,000
	へりテナーマネージャー育成積立金	200,000	0	0	200,000
	特定資産合計	56,936,856	0	1,086,832	55,850,024

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
該当なし					

監 査 報 告 書

令和3年度決算書（貸借対照表・財産目録・正味財産増減計算書・財務諸表に対する注記）及び会計諸帳簿、関係書類等の監査を実施しましたが、正確かつ適正であることを認めます。

令和4年5月18日

監事

山本 哲



監事

大塚文美



監事

平田真一



第3号議案 令和4年度事業計画及び収支予算書の件（報告事項）

令和4年度事業計画

1. 方針

公益目的事業を通して社会に貢献し、県民からの厚い信頼と期待に応える建築士会を目指し、「人とともに、暮らしとともに、地域とともに」ある公益社団法人としてのさらなる充実を図る。また、会員の品位の向上と業務の進歩改善を図り、会員一人ひとりが建築士会に所属することに誇りと意義を共有し、併せて相互の親睦と交流を深めることを念頭に一層の地域貢献活動の推進と着実な公益法人運営に努める。特に令和2年度の改正建築士法による試験・登録業務への対応、建築関連法規改正による業務環境の変化、さらに社会環境の変化にも的確に対応していく。

2. 事業活動

I. 公益目的事業 1: 建築士資格・資質向上・資格情報提供事業

・建築士の育成・資質向上の推進について建築士の試験、登録事務、定期講習会などを公正、的確に行う。昨年度に引き続き、新建築士試験・登録制度への的確な対応を行う。

○公1-1: 建築士試験、登録及び専攻建築士認定等に関する事業

- (1) 一、二級・木造建築士試験業務
- (2) 一級建築士免許登録等業務
- (3) 二級・木造建築士免許登録等業務（大分県指定登録機関）
- (4) 建築士免許証明証交付
- (5) 専攻建築士・継続能力開発制度（CPD）の推進

○公1-2: 建築士の資質の向上等に関する事業

- (1) 建築士定期講習（建築士法第22条の2に基づく定期講習）の実施
- (2) 監理技術者講習（建設業法第26条第4項に基づく講習）の実施
- (3) 建築士会技術研修（建築士法第22条の4に基づく研修）の実施
- (4) 既存住宅状況調査技術者講習の実施
- (5) 増改築相談員研修会の実施
- (6) 多様な課題に対応できる建築士の養成（歴史、景観、福祉、空き家等）
- (7) 建築士をめざす人材の支援（新たな建築士制度に対応）
- (8) 大分県建築行政業務市町村支援等、新たな法制度などに的確に対応できる業務研修の実施

II. 公益目的事業2: 安全・安心のまちづくり推進事業

- ・安心・安全な建築物の推進のために木造住宅等耐震診断審査支援、災害時の応急危険度判定、住家の被害認定調査のための人材育成、既存住宅の状況調査技術者(インスペクター)育成並びに建築物等定期検査報告制度などを推進する。また、環境に配慮したまちづくりの実現に向けて体制整備や技術者への啓発、周知事業を行う。
- ・まちづくり及び地域貢献活動の推進については地域に求められているまちづくり課題を把握し、地域住民・関連団体・行政と連携して活動を実施する。
- ・県民への建築関連情報の提供については住宅相談会、増改築相談、空き家相談など県民・市民の多様なニーズに応えるとともに地域イベントへの参加、建築士会ホームページや会報などにおいて建築士会の活動情報を提供する。

○公2-1:安全・安心建築物の普及および環境に配慮したまちづくりの実現等に関する事業

- (1) 安全・安心建築物の普及・相談事業(相談・助言)
 - ・既存住宅状況調査等の研修、増改築相談業務並びに建築関係法令の周知・徹底等を図り安全・安心建築物の普及を推進する。
- (2) 建築構造に関する講演会及び技術力の向上のための研修等の事業(講座)
 - ・建築物の安全性確保に欠かせない建築物の耐震診断を普及・促進するための研修、木造住宅の耐震診断審査支援、建築構造設計・施工等に関する知識及び技術力の修得とスキルアップのための研修、建築物の見学等を行う。
- (3) 被災建築物応急危険度判定や住家の被害認定調査技術の習得と研修並びに災害発生時の派遣体制の整備事業(講座・調査)
 - ・熊本地震を契機に平成28年度に締結した大分県との応急危険度判定活動の災害支援協定に基づき、地震等の災害時に被災地の求めに応じて応急危険度判定活動を行う建築士の判定技術の研修や日常的な災害時連絡体制、必需携行品を備えるなどの派遣体制整備等を行う。
 - ・平成29年7月の九州北部豪雨や9月の台風18号災害を契機に締結した大分県との住家の被害認定調査活動の災害支援協定に基づき、地震や風水害等の災害時に被災地の求めに応じて住家の被害認定調査活動を行う建築士の調査技術の研修や日常的な連絡体制の整備等を行う。
- (4) 環境に配慮したまちづくり事業
 - (a) 趣旨
環境に配慮したまちづくりを実現するため、脱炭素を目的とする建築物

の省エネ性能向上や省エネ性能に精通した技術者育成、県民理解の向上に努める。

(b)内容

- ・普及促進のためネットワーク体制を構築する。
- ・技術者への啓発を図るため事例集の作成や講演会・研修会を実施する。
- ・県民の意識を醸成するため情報発信やフォーラム等を開催する。

(c)対象者

一般県民及び建築技術者等

(5)行政との連携事業

- ・大分県建築物総合防災推進協議会との連携を図り、安全で安心な建築物の普及のための建築物防災週間への協力、木造住宅の耐震診断を普及促進、危険ブロック塀の安全点検相談対応など県及び市町村が行う補助事業等への協力、建築基準法の違反を防止する活動、建設リサイクル法のパトロールなど建築関係法令の周知と遵守を図る行政との連携を進める。

○公2-2:まちづくり及び地域貢献活動事業

(1) 景観整備機構として良好な景観の形成のための事業（調査・講座）

- ・平成22年3月に県指定された景観法に基づく「景観整備機構」の全市町村への移行と地域の良好な景観を守り、育て、活かす専門家の養成等。特に景観計画未策定の市町村を優先して支援する。

(2) 文化財建造物等の保存・活用のための専門家育成事業及び実践活動（調査・講座・活動）

- ・地域の歴史的建造物等の保存・活用を担うヘリテージマネージャー（文化財建造物等の保存活用専門家）のスキルアップ研修、気候風土適応住宅（建築物省エネ法対応の伝統的工法住宅）の調査研究、歴史的建造物委員会の活動のための調査研修等、法務部会の活動のための研修実践等（建築基準法第3条1項3号の運用）

(3) 県下各地域の特性に即したまちづくり事業を実施。（事業区分：県下全域）

(a)文化及び科学技術の振興を目的とする事業

- ①歴史的建築物等の地域資源を活かした調査、まちづくり提案（調査）
- ②地域の町並み・商家等のボランティアガイド活動事業等（講座）
- ③歴史的建築物の保存・活用提案、調査・研究事業（相談・助言・調査）

(b)災害の防止（地域社会の健全な発展）を目的とする事業

- ①災害時の建築士会と社会福祉協議会との連携（調査）
- ②建築・住宅の耐震性と防災セミナー開催等（講座）
- ③イベント等における耐震工法の展示、普及事業（相談・助言）

(c) 地域社会の健全な発展を目的とする事業

- ① 空き家、空き店舗等の活用、リノベーション提案事業（調査）
- ② 子供向け折り紙建築教室、木工教室の開催等（講座）
- ③ 工業高校生向け設計・施工体験等未来の建築士育成出前事業（講座）

(d) 一般消費者の利益の擁護又は増進を目的とする事業

- ① 空き家等建築相談室、市民向け住宅セミナーを各支部の同日開催や定例化（相談・助言・講義）
- ② 木造建築物の住宅の耐震診断等事業等（相談・助言）
- ③ 消費者が求める専門家情報の提供等（相談・助言）

(4) 行政との連携事業

大分県木造住宅等推進協議会が行う「おおいた木の良さを活かした建築賞」等木造建築物の普及・促進を図る事業への協力。その他、県及び市町村が実施するまちづくり関係事業、地域振興を目的とした諸事業等、歴史的建造物調査事業等行政との連携・協力事業を推進する。

○公2-3: 建築関連情報提供事業

- (1) 会誌及び建築士おおいたの発行による一般消費者及び建築士へ情報提供。
- (2) ホームページの充実による一般消費者及び建築士に向けて情報発信。
- (3) 相談窓口の開設等による一般消費者への情報提供。

Ⅲ. 収益事業: 建築物・昇降機等の定期報告に関する事業

・ 建築物、昇降機等に関する定期報告書等受託事業は、区分は収益事業ではあるが建築の安全な利用に欠かせない公益性の高い事業であり、所有者、管理者等への定期的な調査・検査・報告制度の推進に資する講習会などの啓発活動を行う。特に、昇降機の利用者の安全を目的にした閉じ込め事故の防止対策講習会や建築防火設備等の安全対策に対応した諸研修を実施する。

- (1) 定期報告書等の内容審査及び報告事務支援
- (2) 調査・検査資格者の技術の向上と適正な報告をするための研修会
- (3) 建築物、昇降機等の所有者、管理者等への定期報告制度の理解を深める啓発事業、講演会等の開催

Ⅳ. その他の事業(相互扶助等事業): 会員の親睦・福利厚生事業

- (1) 会員向けの研修及び会員相互の親睦と情報交換の場づくり
- (2) 新たな建築士制度に対応した個人・企業・団体会員の加入促進

- (3) 青年女性建築士の活動、親睦交流の推進
- (4) 建築甲子園に参加する工業高校建築科生徒の支援活動
- (5) 建築士会関係団体（設計・施工・行政・教育機関等）との連携により公益目的事業の推進と会員相互の交流・親睦を図る。

V. 法人会計(管理部門)

- (1) 会務の適正な運営、公益法人財務基準の管理。
- (2) ・令和4年度開催予定の第64回建築士会全国大会秋田大会など、連合会が主催する諸行事への参加。
・令和4年度に長崎で開催予定の建築士の集いや九州まちづくり会議、熊本で開催予定の九州まちづくり塾等九州ブロック会の諸行事への参加。
上記により会員相互の交流と自己研鑽を図る。

令和4年度 収支予算書
自令和4年4月1日～至令和5年3月31日

(単位:円)

科目	公益目的事業会計			法人会計	令和4年度予算 合計	令和3年度予算 合計	増減
	公1 建築士試験・登録 等	公2 地域貢献・まちづく り等	小計				
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 受取入会金				50,000	50,000	50,000	0
受取入会金							
② 受取会費				10,800,000	10,800,000	11,000,000	-200,000
正・準会員会費収入							
賛助会員会費収入				500,000	500,000	500,000	0
③ 事業収益							
講習会・研修会収入	1,000,000	200,000	1,200,000		1,200,000	2,000,000	-800,000
共済事業収入							
広告収入				100,000	100,000	10,000	90,000
図書等頒布収入				1,200,000	1,200,000	1,200,000	0
CPD専攻建築士制度収入	300,000	300,000	300,000	100,000	100,000	150,000	150,000
建築士試験等受託等収入	3,800,000	8,930,000	12,730,000		12,730,000	2,700,000	10,030,000
定期報告事務手数料							
建築士登録申請手数料	1,100,000	1,100,000	1,100,000		1,100,000	11,500,000	500,000
雑収入							
④ 受取補助金等収益							
補助金収入		200,000	200,000	2,000	2,000	2,000	0
助成金収入		200,000	200,000		200,000	200,000	-900,000
受取寄附金							
受取利息							
雑収入				2,000	2,000	2,000	0
⑤ 雑収益				2,600,000	2,600,000	2,800,000	-200,000
経常収益合計	6,200,000	9,530,000	15,730,000	15,352,000	43,282,000	34,662,000	8,620,000
(2) 経常費用							
給与・賞与	3,700,000	2,950,000	6,650,000	600,000	9,570,000	9,420,000	150,000
法定福利費	540,000	480,000	1,020,000	100,000	1,480,000	1,390,000	90,000
福利厚生費	160,000	170,000	330,000	30,000	450,000	410,000	40,000
退職共済掛金等	36,000	30,000	66,000	6,000	120,000	120,000	0
賃金	0	0	0	0	0	200,000	-200,000
会議費	0	0	0	100,000	1,200,000	1,400,000	-200,000
旅費交通費	15,000	20,000	35,000	20,000	75,000	75,000	0
通信運搬費	100,000	180,000	280,000	20,000	450,000	450,000	0
減価償却費	15,000	30,000	45,000	0	50,000	50,000	0
消耗器具備品費	100,000	200,000	300,000	5,000	955,000	955,000	0
印刷製本費	100,000	300,000	400,000	50,000	470,000	470,000	0
渉外費	40,000	40,000	80,000	20,000	140,000	140,000	0
水道光熱費	100,000	450,000	550,000	30,000	630,000	580,000	50,000
賃借料	600,000	2,800,000	3,400,000	0	3,800,000	3,800,000	0
保険料	25,000	25,000	50,000	25,000	100,000	100,000	0
租税公課	50,000	1,298,000	1,348,000	20,000	1,448,000	700,000	748,000
負担金	800,000	1,200,000	2,000,000	2,000,000	4,000,000	4,040,000	-40,000
リース料	100,000	400,000	500,000	0	550,000	500,000	50,000
委員会費	250,000	8,354,000	8,604,000	0	8,729,000	1,400,000	7,329,000
青年・女性委員会費	105,000	945,000	1,050,000	0	1,050,000	2,040,000	-990,000
講習会・研修会等費	0	0	0	100,000	100,000	100,000	0
定期講習関係費	300,000	0	300,000	0	300,000	200,000	100,000
会誌等発行費	0	350,000	350,000	350,000	700,000	700,000	0
補助事業等事業費	0	200,000	200,000	0	200,000	200,000	0
全国大会参加費	0	150,000	150,000	150,000	300,000	300,000	0
図書費	40,000	60,000	100,000	0	130,000	130,000	0
会員等名簿作成費	0	300,000	300,000	300,000	600,000	0	600,000
関係団体年会費	27,600	82,800	110,400	13,800	188,000	188,000	0
登録関係事務費	100,000	0	100,000	0	100,000	100,000	0
試験等受託事業費	450,000	0	450,000	0	450,000	250,000	200,000
建築士DB使用料	88,000	0	88,000	0	88,000	86,400	1,600
免許証明書作成費	60,000	0	60,000	0	60,000	40,000	20,000
CPD専攻建築士登録費等	80,000	0	80,000	0	80,000	20,000	60,000
本部・支部事業費	700,000	5,090,000	5,790,000	0	6,340,000	6,180,000	160,000
管理諸費	150,000	150,000	300,000	150,000	600,000	600,000	0
ホームページ管理費	0	25,000	25,000	25,000	50,000	50,000	0
雑費	13,000	35,000	48,000	2,000	50,000	50,000	0
経常費用合計	8,844,600	26,314,800	35,159,400	4,984,800	45,603,000	37,434,400	8,168,600
当期経常増減額	-2,644,600	-16,784,800	-19,429,400	10,367,200	-2,321,000	-2,772,400	451,400

第4号議案 理事及び監事の選任の件（決議事項）

令和4年、5年

令和4年6月現在

理事・監事候補者

	支部名	理事	役員名
1	高 田	為成 裕二	新
2		後藤 憲二	新 会長推薦幹理事
3	国 東	古庄 真次	
4	別 府	幸 勝美	
5		浅野 健治	
6		籠田 真一郎	
7	大 分	石井 鏡成	
8		鈴木 義弘	
9		松崎 和夫	
10		亀谷 芳久	
11		今永 和浩	
12		板場 奈美	
13		伊藤 憲吾	
14		山田 泰	
15		森本 秀春	
16		竹宮浩一郎	
17		二宮 正治	新
18		坪井 敬行	新
19	近藤 正一	新	
20	高橋 由美	青年女性委員会共同代表	
21	佐賀関	佐々木 浩	新
22	白 杵	合澤 浩司	
23		松井 健児	
24	津久見	金只 昌平	
25	佐 伯	志賀 智昭	
26		富松 誠	
27		後藤 好信	新 青年女性委員会青年委員長
28	豊後大野	高野 幸雄	県南ブロック代表(会長推薦幹理事)
29		首藤 陽蔵	新
30	竹 田	伊東 政博	
31	玖 珠	白地 泰憲	
32	日 田	野村 晋二	
33		佐藤 敏孝	
34		財津 加奈子	
35	中 津	山村 増治	
36		橋本 洋一	新
37		佐藤 博昭	新
38	宇 佐	栳田 康一	県北ブロック代表(会長推薦幹理事)
39		西胤 和弘	
40		佐藤 一郎	新
	監 事	監事	
1		山本 哲(大分支部)	
2		大塚 文美(大分支部)	
3		平田 真一(白杵支部)	

第5号議案 入会金及び会費規約等の改正（決議事項）

公益社団法人 大分県建築士会 入会金及び会費規約 (改正案)

(目的)

第1条 この規約は、公益社団法人大分県建築士会（以下「本会」という。）定款第8条の規定に基づき、本会の入会金及び会費等に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(入会金)

第2条 定款第8条の規定による本会の入会金は、次のとおりとする

(1) 正会員 1,000円

(会費)

第3条 定款第8条の規定による本会の年会費(会費)は、次のとおりとする。

(1) 正会員 9,600円

2 当該年度の4月1日において75歳以上でありかつ会員歴が10年以上である会員は、下記の年会費とする。

(1) 正会員 4,000円

《条文追加》

(入会金及び会費の納入)

第4条 入会金及び会費の納入は、会員の資格を取得したときから、納入するものとする。

2 会費は、当該年度の6月30日までに本会に納入しなければならない。ただし、やむを得ない事情がある場合は会長の認めるところにより、会費を分割して納入することができる。

3 新たに入会した者は、入会した月から月割で会費を納入するものとする。

4 会員が入会金及び会費を納入するときは、所属する支部長を経由して、納付するものとする。

5 支部長は、所属する会員の会費の徴収に努めなければならない。

6 入会金の免除は下記の場合とする。

(1) 退会後1年以内の再入会。

(2) 入会増強期間など会員入会のための特別措置や九州ブロック間相互の申し合わせ、その他の場合で代表理事及び業務執行理事で構成する三役会において承認されたもの。

《条文追加》

(会費等の使途)

第5条 入会金及び会費は、原則として建築士会会計区分（共益部門）及び法人会計区分（管理部門）に充当する。

附則

この規約は、法人の設立の登記の日から施行する。

この規約（一部改正）は、令和4年 月 日から施行する。

(平成24年5月10日理事会 一部修正)
(平成24年5月31日 総会決議)
(令和 4年 月 日 総会決議)

公益社団法人 大分県建築士会 入会金・会費相当額規約(改正案)

(目的)

第1条 この規約は、公益社団法人大分県建築士会（以下「本会」という。）
定款第6条の規定に該当する、準会員及び賛助会員の入会金及び会費相当額等
に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(入会金)

第2条 定款第8条の規定による本会の入会金相当額は、次のとおりとする

- (1) 準会員 1,000円
- (2) 賛助会員 免除

(会費)

第3条 定款第8条の規定による本会の年会費（会費）相当額は、次のとおりとする。

- (1) 準会員 9,600円
- (2) 賛助会員 特Aランク 15,000円以上
Aランク 10,000円
Bランク 5,000円
Cランク 2,500円

2 当該年度の4月1日において75歳以上でありかつ会員歴が10年以上である準会員は、下記の年会費とする。

- (1) 準会員 4,000円 《条文追加》

(入会金及び会費相当額の納入)

第4条 入会金及び会費相当額の納入は、会員の資格を取得したときから、納入するものとする。

2 会費相当額は、当該年度の6月30日までに本会に納入しなければならない。
ただし、やむを得ない事情がある場合は会長の認めるところにより、会費を分割して納入することができる。

3 新たに入会した者は、入会した月から月割で会費相当額を納入するものとする。

4 準会員及び賛助会員が入会金及び会費相当額を納入するときは、所属する支部長を経由して、納付するものとする。

5 支部長は、所属する準会員及び賛助会員の会費相当額の徴収に努めなければならない。

6 入会金の免除は下記の場合とする。

(1) 退会後1年以内の再入会。

(2) 入会増強期間など会員入会のための特別措置や九州ブロック間相互の申し合わせ、その他の場合で代表理事及び業務執行理事で構成する三役会において承認されたもの。

《条文追加》

(会費等の使途)

第5条 入会金及び会費相当額は、原則として建築士会会計区分（共益部門）及び法人会計区分（管理部門）に充当する。

附則

この規約は、法人の設立の登記の日から施行する。

この規約（一部改正）は平成26年6月6日から施行する。

この規約（一部改正）は令和 4年 月 日から施行する。

(平成26年6月6日 総会決議)

(令和 4年 月 日 総会決議)

第6号議案 公益認定法に基づく公益目的事業の変更認定について

(報告事項)

大分県知事

広瀬勝貞 殿

法人の名称 公益社団法人大分県建築士会

代表者の氏名 井上 正文

変更認定申請書

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第11条第1項に規定する変更の認定を受けたいので、同条第2項の規定により、下記のとおり申請します。

記

変更に係る事項			変更の理由	変更予定年月日
区分	変更後	変更前		
イ	別紙2のとおり	別紙2(変更前)のとおり	大分県からの受託事業である建築物グリーン化促進事業に取り組むことになったため、公益目的事業2(安全・安心まちづくり推進事業)の内容を変更するもの	令和4年6月1日

注 「区分」の欄には、変更の区分を以下の分類に従い、その記号を選択すること。

- ア 公益目的事業を行う都道府県の区域(定款で定めるものに限る。)又は主たる事務所若しくは従たる事務所の所在場所の変更
- イ 公益目的事業の種類又は内容の変更
- ウ 収益事業等の内容の変更

2. 個別の事業の内容について

〔1〕事業の概要について

新	旧（平成 28 年 3 月 25 日 認定）
<p>【公 2 安心・安全のまちづくり推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> はじめに この事業は、本会の定款の目的に沿って、建築物による災害から県民の生命及び財産の保護、建築物に係る県民の利益の擁護及び増進並びに建築文化の振興を図り、もって地域社会の健全な発展に貢献することを目的とする事業で、次のとおり3つの事業項目から構成される。 これらは、確かな建築技術を基礎として、より高次で<u>災害に強く環境に配慮したまちづくりを進めるという「安全・安心のまちづくり」</u>を推進し、もって地域社会の健全な発展と県民の利益を擁護することを目的とするものである。 <p>(公 2-1) <u>安全・安心建築物の普及および環境に配慮したまちづくりの実現に関する事業</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 建築の安全・安心にかかる構造、防災等に関する知識・技術の修得とその普及、相談事業 ※ <u>環境に配慮したまちづくりにかかる体制整備、技術者への啓発、周知事業</u> <p>(公 2-2) まちづくり及び地域貢献活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 景観形成・まちづくり、文化財の保全や建築災害の防止・復興支援などの社会貢献分野の事業 <p>(公 2-3) 建築関連情報提供事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 前記に係る建築関連情報を広く提供する事業 <p>(公 2-1) <u>安全・安心建築物の普及および環境に配慮したまちづくりに関する事業</u></p> <p>1 安全・安心建築物の普及・相談事業</p> <p>(1) 趣旨・内容 大分県建築行政マネジメント計画は「建築物における法令違反や重大な建築物に関わる事故等が頻発する中、建築物の安全性の確保を図るためには、建築規制の実効性の確保や既存建築物対策の充実など建築物の安全につながる施策を総合的に進めていくことが重要である」という方針を<u>基に策定されており、建築物の耐震診断、老朽度調査・点検、被災建築物応急危険度判定活動等の相談対応及び実務</u></p> 	<p>【公 2 安心・安全のまちづくり推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> はじめに この事業は、本会の定款の目的に沿って、建築物による災害から県民の生命及び財産の保護、建築物に係る県民の利益の擁護及び増進並びに建築文化の振興を図り、もって地域社会の健全な発展に貢献することを目的とする事業で、次のとおり3つの事業項目から構成される。 これらは、確かな建築技術を基礎として、より高次な<u>_____まちづくりを進めるという「安全・安心のまちづくり」</u>を推進し、もって地域社会の健全な発展と県民の利益を擁護することを目的とするものである。 <p>(公 2-1) <u>安全・安心建築物の普及等_____に関する事業</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 建築の安全・安心にかかる構造、防災等に関する知識・技術の修得とその普及、相談事業 ※ _____ <p>(公 2-2) まちづくり及び地域貢献活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 景観形成・まちづくり、文化財の保全や建築災害の防止・復興支援などの社会貢献分野の事業 <p>(公 2-3) 建築関連情報提供事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 前記に係る建築関連情報を広く提供する事業 <p>(公 2-1) <u>安全・安心建築物の普及等_____に関する事業</u></p> <p>1 安全・安心建築物の普及・相談事業</p> <p>(1) 趣旨・内容 大分県建築行政マネジメント計画において「建築物における法令違反や重大な建築物に関わる事故等が頻発する中、建築物の安全性の確保を図るためには、建築規制の実効性の確保や既存建築物対策の充実など建築物の安全につながる施策を総合的に進めていくことが重要である」<u>_____とされており、建築物の耐震診断、老朽度調査・点検、被災建築物応急危険度判定活動等の相談対応及び実務</u></p>

(公 2-2) まちづくり及び地域貢献活動事業

1 建築及び景観・まちづくり等に関する調査研究、啓発等事業

(1) 趣旨・内容

建築及び景観・まちづくり等に関し、調査研究を行い、その結果を活用して普及啓発を行う。

(2) 対象者

建築技術者その他一般県民（内容により、建築士に限る場合もある。）

(3) 実績（令和 2 年度）

（略）

2 地域貢献まちづくり活動事業

(1) 趣旨・内容

地域住民や地元自治体と本会の建築士が連携して、地域の歴史、文化、風土に根ざした調査事業、計画策定、地域活性化の提案活動、消費者への建築相談や情報提供等の公益事業を幅広く実施してきた。また、今後の取り組みとして建築士と地域の各種団体・個人等とが連携して行う地域貢献活動に対してその活動費の助成を公募形式等により募集して行う。これらにより建築に関連する「もの、まち、くらしづくり」のまちづくりを、(1)地域のまちづくり、(2)歴史的遺産の再生と活用、(3)景観の保全、(4)居住環境の保全・整備、(5)自然環境の保全・整備、(6)建築と防災などのテーマにそって活動を推進する。

(2) 対象者

建築技術者その他一般県民（内容により、建築士に限る場合もある。）

(3) 実績（令和 2 年度）

（略）

(公 2-3) 建築関連情報提供事業

(1) 趣旨

建築に携わる者と県民に対し、建築に関する法令、建築行政の動き、建築に係る景観・まちづくりなど建築に関連

(公 2-2) まちづくり及び地域貢献活動事業

1 建築及び景観・まちづくり等に関する調査研究、啓発等事業

(1) 趣旨・内容

建築及び景観・まちづくり等に関し、調査研究を行い、その結果を活用して普及啓発を行う。

(2) 対象者

建築技術者その他一般県民（内容により、建築士に限る場合もある。）

(3) 実績（令和 2 6 年度）

（略）

2 地域貢献まちづくり活動事業

(1) 趣旨・内容

地域住民や地元自治体と本会の建築士が連携して、地域の歴史、文化、風土に根ざした調査事業、計画策定、地域活性化の提案活動、消費者への建築相談や情報提供等の公益事業を幅広く実施してきた。また、今後の取り組みとして建築士と地域の各種団体・個人等とが連携して行う地域貢献活動に対してその活動費の助成を公募形式等により募集して行う。これらにより建築に関連する「もの、まち、くらしづくり」のまちづくりを、(1)地域のまちづくり、(2)歴史的遺産の再生と活用、(3)景観の保全、(4)居住環境の保全・整備、(5)自然環境の保全・整備、(6)建築と防災などのテーマにそって活動を推進する。

(2) 対象者

建築技術者その他一般県民（内容により、建築士に限る場合もある。）

(3) 実績（平成 2 6 年度）

（略）

(公 2-3) 建築関連情報提供事業

(1) 趣旨

建築に携わる者と県民に対し、建築に関する法令、建築行政の動き、建築に係る景観・まちづくりなど建築に関連

<p>する最新情報を収集し、建築技術者の技術力の向上、消費者保護、景観・まちづくりの推進のため、情報誌及び情報発信サイトにて情報を提供している。</p> <p>(2) 対象者 建築技術者その他一般県民（内容により、建築士に限る場合もある。）</p> <p>(3) 事業の実績（令和2年度）</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>(財源及び事業実施に係る費用)</p> <p>事業の財源は、行政庁からの委託費と補助事業として助成があるものはその収入とし、会員が事業に携わる場合の報酬は、きわめて低い額または無報酬で実施しているが、不足分は、本会の収益事業、会費等を充当している。</p>	<p>する最新情報を収集し、建築技術者の技術力の向上、消費者保護、景観・まちづくりの推進のため、情報誌及び情報発信サイトにて情報を提供している。</p> <p>(2) 対象者 建築技術者その他一般県民（内容により、建築士に限る場合もある。）</p> <p>(3) 事業の実績（平成26年度）</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>(財源及び事業実施に係る費用)</p> <p>事業の財源は、行政庁からの委託費と補助事業として助成があるものはその収入とし、会員が事業に携わる場合の報酬は、きわめて低い額または無報酬で実施しているが、不足分は、本会の収益事業、会費等を充当している。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

その他会務報告

< 建築士試験 >

- ・二級建築士学科試験 7月 3日(日) 於：大分県立芸術文化短期大学
- ・一級・木造建築士学科試験 7月24日(日) 於：大分県立芸術文化短期大学
- ・二級建築士製図試験 9月11日(日) 於：大分県立芸術文化短期大学
- ・一級・木造建築士製図試験 10月 9日(日) 於：大分県立芸術文化短期大学

< 講習会・研修会 >

- ・「建築士定期講習」 9月14日(水)、12月13日(火)、5年3月15日(水)
- ・「監理技術者講習」 毎月第二水曜日 於：建築士会事務局
- ・「既存住宅状況調査技術者講習」 新規 10月5日(水)
更新 11月11日(金)、5年1月26日(木)
- ・「増改築相談員研修会」 10月18日(火)
- ・ヘリテージマネージャー育成&ステップアップ研修 全9回 7月～3月

< 当面の主な行事 >

- ・「よろず建築相談会」相談員養成セミナー 6月18日(土) コンパルH.
(WEB併用)
- ・令和4年度(公社)日本建築士会連合会九州ブロック会総会
6月24日(金) 長崎市
- ・令和4年度「建築士の集い 長崎大会」 6月25日(土) 長崎市
- ・建築士の日記念事業「よろず建築相談会」 6月26日(日) 14支部一斉
- ・令和4年度第1回防災委員会開催 7月上旬
- ・支部長、事務局職員及び委員長合同会議 7月29日(金) コンパルH.
同 情報交換会 トキハ会館
- ・被災建築物応急危険度判定実施研修 8月下旬 中津市